

【論文】

長い18世紀イギリスにおける軍人・議会・選挙区(1)

中村 武司

はじめに

1. 時代設定と考察の対象
2. 議会の各会期における陸海軍士官議員の数と比率
3. 長い18世紀における陸海軍士官の規模

はじめに

長い18世紀のイギリスにおいて、軍人の庶民院議員とはどのような存在だったのか。

このような問いを立てると、いぶかしく感じる方もいるかもしれない。一見したところ、答えをえるのはそう難しくないようにおもわれるからである。サー・ルイス・ネイミアやG. P. ジャッドの古典的研究¹、あるいはイギリスの議会史財団 (History of Parliament Trust) による『庶民院』の各巻では²、陸海軍士官は18世紀の議会において最大の専門職集団を構成していたとして簡単に概観されており、あとは必要におうじて各議員の伝記項目などから基本情報を確認すれば、なるほどそれで事足りるようにみえる。しかしながらはたして、こうした陸海軍士官たちが共通した属性を備えた議員集団として詳細に考察されてきたかという点、残念ながらそうとはいえない。彼らが議員になった動機についても、軍のポストの獲得や昇進に有利に働くといったネイミア以来の見解がなおくりかえされている。換言すれば、これまでの研究においては、陸海軍士官の議員は、まったく等

¹ E.g., Sir Lewis Namier, *The structure of politics at the accession of George III*, 2nd edn (London and New York, 1957, originally published in 1929), pp. 24-36; G. P. Judd, *Members of parliament, 1734-1832* (New Haven, 1955), pp. 49-51. 青木康氏もジャッドの研究をふまえて、専門職としての陸海軍士官に言及している。同『議員が選挙区を選ぶ—18世紀イギリスの議会政治』(山川出版社、1997年)、61頁。

² 長い18世紀については、以下を参照のこと。D. W. Hayton (ed.), *The House of Commons, 1690-1715*, 5 vols (Cambridge, 2002); Richard Sedgwick (ed.), *The House of Commons, 1715-1754*, 2 vols (London, 1970); Sir Lewis Namier and John Brooke (eds.), *The House of Commons, 1754-1790*, 3 vols (London, 1964); R. G. Thorne (ed.), *The House of Commons, 1790-1820*, 5 vols (London, 1986); D. R. Fisher (ed.), *The House of Commons, 1820-1832* (Cambridge, 2009). 以上の各巻の内容には、現在は History of Parliament Online として無料でアクセスできる。〈URL=<http://www.historyofparliamentonline.org>〉。とくに断らないかぎり、本稿の分析は、このオンライン版から得られた情報に依拠したものである。

閑視されているとはいえないものの、なかば与件として扱われ、それ自体研究の価値のある対象とはみなされていない。同じ問題は、イアン・クリスティの研究にもあてはまる。クリスティは、貴族やジェントリのような従来の地主層の出身ではなく、その家系にあって初めて議員に選出された者を「非エリート」と定義し考察を試みたのだが、そこに少なからず含まれる陸海軍士官にたいしては、やはり特別な関心を寄せてはいない³。このような研究状況にかんがみると、陸海軍士官の議員全員を対象として、各会期の選出者数、議員の出自と社会的背景、経歴、選出された選挙区などを統計的に分析することは、議会史研究にかぎってもその意味は小さくない。本稿はそのささやかな試みのひとつである。

イギリス議会における陸海軍士官という問題に注目する以上、関連して考えなければならないのは、ジョン・ブルーアが提唱した財政軍事国家論である⁴。ブルーアの議論をめぐっては、時代と地域の設定だけでなく、概念規定にかんしても再考が進み⁵、近年では「財政海軍国家」(fiscal-naval state)あるいは「請負業者国家」(contractor state)のような補完・代替概念も検討されているが⁶、本研究の問題関心にとって重要なのは、名誉革命以降のイギリスの議会王政ないし議会寡頭制の展開と財政軍事国家の形成の共時性である⁷。そのかぎりにおいても、財政軍事国家の受益者ともいえる陸海軍士官の存在は軽視すべきではない。

この問題は、ヨーロッパ史のコンテクストに位置づけて検討してもよからう。17世紀・18世紀ヨーロッパの貴族をめぐる共同研究の一環として⁸、クリストファ・ストーズとH. M. スコットは、軍事革命の展開⁹と常備軍の拡張にともない、貴族出身者の多くが士官職に就くことで、その存在

³ Ian R. Christie, *British 'non-élite' MPs, 1715-1820* (Oxford, 1995). ただしクリスティの研究は、川北稔氏の「帝国とジェントルマン」の命題を再検討するにあたり、示唆するものがあるだろう。川北稔『工業化の歴史的前提——帝国とジェントルマン』(岩波書店、1983年)。

⁴ John Brewer, *The sinews of power: war, money and the English state, 1688-1783* (London, 1989). 大久保桂子訳『財政=軍事国家の衝撃——戦争・カネ・イギリス国家1688-1783』(名古屋大学出版会、2003年)。

⁵ Cf. Aaron Graham and Patrick Walsh (eds.), *The British fiscal-military states, 1660-c. 1783* (London and New York, 2016).

⁶ 財政海軍国家については、N. A. M. Rodger, 'From the 'military revolution' to the 'fiscal-naval state'', *Journal for Maritime Research*, xiii (2011), pp. 119-28; Anthony Page, 'The Seventy Years War, 1744-1815, and Britain's fiscal-naval state', *War & Society*, xxxiv (2015), pp. 162-86 を、請負業者国家については、G. E. Bannerman, *Merchants and the military in eighteenth-century Britain: British army contracts and domestic supply, 1739-1763* (London, 2007); Roger Knight and Martin Wilcox, *Sustaining the fleet, 1793-1815: war, the British navy and the contractor state* (Woodbridge, 2010) を参照されたい。

⁷ Brewer, *The sinews of power*, chapter 5.

⁸ H. M. Scott (ed.), *The European nobilities in the seventeenth and eighteenth centuries*, 2nd edn, 2 vols (Basingstoke and New York, 2007, originally published in 1995).

⁹ 軍事革命論については、いまなおパーカーの著作が必読文献である。Geoffrey Parker, *The military revolution: military innovation and the rise of the West, 1500-1800*, 2nd edn (Cambridge, 1996, originally published in 1988). 大久保桂子訳『長篠合戦の世界史——ヨーロッパ軍事革命の衝撃、1500-1800年』(同文館出版、1995年)。

意義を喪失するどころかむしろ強化したと説いている¹⁰。ただし彼らの研究は、フランスやプロイセン、ロシア、オーストリアのような大陸側諸国の事例研究にもっぱら依拠したもので、イギリスの例にはほとんどふれていない。これは、イギリス陸軍や士官層を対象とした研究が少ないからというよりも、イギリスの貴族の定義やそのあり方によるところが大きいと考えられる。

イギリスの場合、フランスのような大陸ヨーロッパの国々よりも貴族の数ははるかに少ないうえに¹¹、厳格な男系長子相続の実施がこの傾向に拍車をかけていた¹²。このことが、ドーヴァ海峡をはさんだブリテン諸島と大陸ヨーロッパのあいだの比較史研究の実施を難しくしている。だが、ここで想起しなければならないことがある。18世紀イギリスの庶民院議員の多くが、貴族出身者とその近親者であったこと、彼らのもとで議会寡頭制が機能していたことである。あるいは、エリス・ワッソンのいう「議会エリート」(parliamentary elite) の概念に目を向けてもよいかもしれない。議会エリートの家系から、庶民院議員が何代にもわたり輩出されたばかりか、新貴族も創設されたのである¹³。かかる見解をふまえると、近世、とりわけ長い18世紀のヨーロッパで広くみられた貴族層の「(再)軍事化」とも称すべき現象を理解するにあたり、本研究もいくばくかの貢献がなせよう¹⁴。

もとより紙幅が限られているため、本稿だけでは、上述したような問題について何らかの結論を導くのは不可能といわざるをえない。ひとまずは、長い18世紀の陸海軍士官の議員を対象に、各会期の選出者数などのデータや議員のリストの提示をめざしたい。議員の経歴や社会的背景、あるいは議員と選挙区の関係といった問題は、別稿にて論じる予定である。

¹⁰ Christopher Storrs and H. M. Scott, 'The military revolution and the European nobility, c. 1600-1800', *War in History*, iii (1996), pp. 1-41.

¹¹ ジョン・キャンノンによると、18世紀イギリスの場合、イングランド貴族だけでなく、スコットランド貴族とアイルランド貴族、さらには准男爵とナイトをあわせても最大で1,500人を超える程度だとされる。John Cannon, *Aristocratic century: the peerage of eighteenth-century England* (Cambridge, 1984), chapter 1; idem, 'The British nobility, 1660-1800', in Scott, *The European nobilities*, i, pp. 61-93. 同時代のフランスの場合、論者や時期によって数字は異なるが、第二身分は10万人以上との推計が多い。アンシャン・レジーム末期には35万人だったとする見解すらある。Julian Swann, 'The French nobility in the eighteenth century', in *ibid.*, pp. 156-90. 英仏両国の人口の違いを考慮しても、フランスのほうが圧倒的に貴族の数が多いということになるが、むしろこれは、両国で貴族の定義や範疇が大きく異なるからであって、単純な比較は慎まなければならない。

¹² さしあたり、この問題については、川北稔「名誉革命期地主社会の変容とマリジ・セツルメント——「ハバカク・テーゼ」をめぐる諸学説」、村岡健次・鈴木利章・川北稔編『ジェントルマン——その周辺とイギリス近代』(ミネルヴァ書房、1987年)、118-55頁をみよ。

¹³ Ellis Wasson, *Born to rule: British political elites* (Stroud, 2000); Michael McCahill and idem, 'The new peerage: recruitment to the House of Lords, 1704-1837', *Historical Journal*, xlvi (2003), pp. 1-38.

¹⁴ リンダ・コリは、フランス革命・ナポレオン戦争時代におけるイギリス上流階級の再形成を論じるにあたり、陸海軍士官に少なからず注目している。Linda Colley, *Britons: forging the nation, 1707-1837* (New Haven and London, 1992), chapter 4. 川北稔監訳『イギリス国民の誕生』(名古屋大学出版会、2000年)。

1. 時代設定と考察の対象

ここで、本稿の時代設定と考察の対象となる陸海軍士官の議員について説明しておく。

タイトルに「長い18世紀」と掲げているものの、具体的には1715年から1832年にかけての時代を対象に考察を進めることになる。1715年とは、その前年のハノーヴァ朝の成立にともない庶民院の総選挙が実施された年であり、この議会の会期中に七年議会法（1716年）が成立したことで知られる。かたや1832年とは第1回選挙法改正が実現した年である。とくに議員の任期が最長で7年という制度上の特徴をふまえると、ハノーヴァ朝の時代（1714-1837年）とおおむね重なるこの時代の設定は、まずは適切なものだと考えられる。

考察の対象となる議員については、やや説明を要する。本稿でとりあげる軍人とは、陸軍・海軍の別を問わず正士官（commissioned officers）を意味する¹⁵。したがって、海軍の士官候補生¹⁶や准士官、陸軍の下士官、一般の兵卒は対象に含まれない。東インド会社軍の士官や、民兵あるいは義勇兵の士官についても同様である。一例をあげよう。プラッシの戦いの勝者であり、インドで巨万の富を築いたネイボブとして知られるロバート・クライヴ（1725-1774年）は¹⁷、東インド会社軍で少将の地位まで昇進したけれども、正規の陸軍の職ではないので考察の対象とはならない¹⁸。ただし、陸海軍の正士官職を辞職したのち、東インド会社軍や民兵、義勇兵の士官職を経験した議員は対象に含めることとする。

ところで、陸海軍士官の議員のなかには、8人を数えるだけとはいえ、陸軍と海軍双方の士官職を経験した者が存在する。最も著名なのは、ナポレオン戦争時代の海軍の英雄のひとりであるトマス・コクリン卿（のちの第10代ダンドナルド伯）であろうか【N41】¹⁹。彼が海軍に入隊した1793年に歩兵少尉も任官しており、翌1794年には歩兵大尉まで昇進したが、海軍に強い関心を抱いてい

¹⁵ 海軍士官について簡単には、薩摩真介「海軍——「木の楯」から「鉄の矛」へ」、金澤周作編『海のイギリス史——闘争と共生の世界史』（昭和堂、2013年）、50-99頁、とくに61-4頁をみよ。陸軍士官については、士官職の買官制（位階購買制）の問題を扱った次の論考が参考となる。村岡健次「陸軍士官の位階購買制」、同『近代イギリスの社会と文化』（ミネルヴァ書房、2002年）、165-98頁。

¹⁶ 海軍の士官候補生を経験した議員のなかには、有名な政治家や官僚が含まれる。小ピットの内閣で商務省等の要職を歴任したジョージ・ローズ（1744-1818年）や、ウェリントン公の次兄であるウィリアム・ウェルズリ＝ポール（のちの第3代モーニントン伯、1763-1845年）がその例である。

¹⁷ クライヴについては、たとえば、以下の拙稿を参照されたい。中村武司「18世紀のイギリス帝国と「旧き腐敗」——植民地利害の再検討」、秋田茂・桃木至朗編『グローバルヒストリーと帝国』（大阪大学出版会、2013年）、135-57頁、とくに150-53頁。クライヴの伝記として、Robert Harvey, *Clive: the life and death of a British emperor* (New York, 1998) がある。

¹⁸ クライヴとよく似た例として、「將軍」と呼ばれたリチャード・スミス（1737-1803年）がいる。彼は東インド会社軍の准将まで昇進し、1770年に退役してイギリス本国に帰国したのち、1774年に政界入りしたものの、インドでの急激な致富のため、やはりネイボブとして悪名高い。秋田茂「ネイボブ——その虚像と実像」、川北稔・指昭博編『周縁からのまなざし——もうひとつのイギリス近代』（山川出版社、2000年）、161-84頁や浅田實『イギリス東インド会社とインド成り金』（ミネルヴァ書房、2001年）、第6章などを参照。

¹⁹ 【 】内の数字は、論文末の付表の整理番号と対応している。

たため、父親の反対を押し切って、海軍士官の道を選んだのである²⁰。時代はさかのぼるが、王政復古期からスペイン継承戦争期にかけて活躍した提督のひとり、マシュー・エイルマ（のちの初代エイルマ男爵）【N5】は、当初は陸軍士官に任官し、騎兵中佐まで昇進していたものの、同時に海軍士官としての軍歴も重ねており、名誉革命以降は海軍で頭角をあらわしてゆく。このような議員の場合、どの軍務を最終的に優先したのかを検討し、陸軍もしくは海軍の士官経験者のいずれかに分類した。

このように対象となる時代と議員を設定するとはいえ、後者には次のような問題が残されている。とりわけ陸軍士官の場合、一時的に士官職を得たものの、職業軍人としてキャリアを積むことなく終わった議員が数多く存在していたのである。このような士官は考察の対象からあえてはずすという選択肢もあるのだが、『庶民院』の各議員の項目に書かれている経歴は不完全なことがままあり、職業軍人とそうでない者との線引きは容易であるとはいえない。ともすれば、歴史家の恣意がそこに介在する危険性もあろう。それは『庶民院』の各巻にも考えられることである。そこで本稿は、その生涯において、期間の長さにかかわらず、一度でも正士官の職を経験した議員とその経歴を可能なかぎり網羅的に調査してデータベースを作成し、分析を試みることにした。

18世紀の庶民院議員を調査するにあたり、基本的な作業としてまず想定されるのは、ジャッドの研究を利用して、商人や銀行家、ネイボブなどのように、ある特定の範疇に分類される議員集団のリストから整理番号を確認したのち、巻末のチェックリストで議員を確定してゆくことだろう。だが陸海軍士官の場合は、そうしたリストがそもそも存在しないので、この方法で調べることはできない。その一方で、オンライン版の『議会史』には、職や学歴、出身地などの属性により議員を一括して検索するような機能は備わっていない。後者を利用して、陸海軍士官のランクの略称（Lt. やCapt. など）で検索するなどして、地道に議員を調べるほかない。

そのようにして調査した陸海軍士官の議員数を、『庶民院』各巻の対象時期ごとに整理したものが、表1である。1715年から1832年にかけて一度でも議員に選出された陸軍士官経験者は931人、海軍士官経験者は233人、合計1,164人と、この時期に在籍した議員総数に占める比率は約20パーセントとなる²¹。この表からまずは確認されるのは、時代が下るにつれて、陸軍と海軍の別を問わず、士官経験者の占める比率が上昇してゆくこと、ただしどの時期においても、海軍士官経験者の

²⁰ コクリンの議員としての経歴や急進的なウェストミンスターにおける重要性については、以下の拙稿をみよ。中村武司「急進的なウェストミンスターを見直す」、『人文社会論叢・人文科学篇』（弘前大学人文学部）34号（2015年）、19-38頁；同「ネルソン提督の再来？——ナポレオン戦争時代のイギリス海軍の「神話」とコクリン卿」、『人文社会科学論叢』（弘前大学人文社会科学部）1号（2016年）、83-102頁。

²¹ なおジャッドは、1734年から1832年にかけてのおよそ1世紀間に議員を務めた陸軍士官は827人、海軍士官は234人という数字をあげている。本研究のために作成したデータベースを利用して、同じ時代設定で議員の数を計算すると、陸軍士官は844人、海軍士官は220人となり、総数については、ジャッドとそう差のない数字となる。海軍士官の数がジャッドの研究のほうが多いのは、詳細はもはや分からないものの、おそらく彼が海軍の士官候補生なども含めて数え上げたからだと推察される。Judd, *Members of parliament*, pp. 49-51.

表1 庶民院における陸海軍士官経験者、1715-1832年

時期	陸軍	%	海軍	%	合計	%	総議員数
1715-1754	242	11.9	57	2.8	299	14.6	2,041
1754-1790	298	15.2	84	4.3	382	19.5	1,966
1790-1820	401	18.7	91	4.2	492	23.0	2,142
1820-1832	264	19.3	53	3.9	317	23.2	1,366
1715-1832	931	15.8	233	3.9	1,164	19.7	5,900

※ %は、総議員数に占める比率をあらわす。

典拠：History of Parliament Online <URL=<http://www.historyofparliamentonline.org>> より作成。

ほうが陸軍士官経験者よりも数が少なく、後者の4分の1か5分の1程度の人数でしかないことである。しかし先にふれたように、陸軍の場合、一時的に士官職に就いていたか、もしくは半給(half pay)による休職もしくは退役した元軍人が数多く存在していた。じじつ、初当選時の段階で退役していた海軍士官経験者の数は24人であったのに対して、陸軍士官経験者の場合は293人にもものぼったのである。

ここでは簡単に述べるにとどめるが、陸軍と海軍の士官はいずれも専門職に位置づけられるとはいえ、当然のことながら、その特徴は少なからず異なる。海軍の場合、正士官に任命されるにあたり、海尉任官試験のような能力・技能の資格審査に合格しなければならず、陸軍よりも専門性が高かったとされる²²。このことは、士官の出自や社会的背景の違いとも関係していよう。議論を進めるにあたり、こうした点にも留意しなければならない。

2. 議会の各会期における陸海軍士官議員の数と比率

本章では、士官経験者の議会の各会期での在職者数や、それに関連する問題を考えることにしよう。表2は、1715年から1832年にかけての各会期に在職した士官職の経験者の数を、総選挙と補欠選挙の別、さらには現役と休職・退役の別におうじて分類したものである。あくまで在職者数を確認するのが目的なので、たとえば総選挙で当選したのち、何らかの理由で起こった補欠選挙で再選を果たした場合のように、同じ会期で複数回当選していたとしても、重複はすべて無視して計算している。

まずは軍人の議員の当選者数の推移をみておく。各表の右端にある各会期の議員在職者の総計に注目すると、陸軍士官経験者の場合は18世紀前半には80~90人だったのが、18世紀後半には100人を超え、その後19世紀前半になると140~160人に上昇したことが、また海軍士官経験者にかんしては、18世紀前半の10~20人から、18世紀後半以降は30人前後で推移したことが確認されよう。両者の比は3対1から7対1のあいだとなる。また戦時と平時で、大きな差を確認することはできない。

²² Cf. Evan Wilson, *A social history of British naval officers, 1775-1815* (Woodbridge, 2017), chapter 7.

表2 庶民院における陸海軍士官経験者の当選数、1715-1832年

会期	総選挙		補欠選挙		総計	
	現役	休職・退役	現役	休職・退役		
1715-1722	46	24	70	5	14	84
1722-1727	37	34	71	5	20	91
1727-1734	43	30	73	3	13	86
1734-1741	40	24	64	2	17	81
1741-1747	43	23	66	1	19	85
1747-1754	54	23	77	3	15	92
1754-1761	54	20	74	4	15	89
1761-1768	57	23	80	5	24	104
1768-1774	66	28	94	4	17	111
1774-1780	57	28	85	6	20	105
1780-1784	45	28	73	7	17	90
1784-1790	47	40	87	8	24	111
1790-1796	57	35	92	10	31	123
1796-1802*	59	34	93	23	46	139
1802-1806	56	45	101	14	24	125
1806-1807	69	54	123	1	4	127
1807-1812	67	50	117	18	32	149
1812-1818	71	59	130	16	30	160
1818-1820	65	56	121	5	8	134
1820-1826	65	57	122	14	11	147
1826-1830	59	80	139	8	5	152
1830-1831	59	79	138	1	5	144
1831-1832	46	83	129	6	4	139

会期	総選挙		補欠選挙		総計	
	現役	休職・退役	現役	休職・退役		
1715-1722	8	1	9	2	3	12
1722-1727	8	2	10	5	5	15
1727-1734	7	1	8	4	4	12
1734-1741	9	1	10	6	6	16
1741-1747	10	1	11	9	10	20
1747-1754	12	1	13	11	12	25
1754-1761	14	1	15	13	13	28
1761-1768	22	1	23	7	8	30
1768-1774	18	1	19	4	5	24
1774-1780	16	2	18	7	9	27
1780-1784	15	3	18	4	5	23
1784-1790	22	2	24	5	6	30
1790-1796	18	2	20	3	3	23
1796-1802*	10	1	11	8	9	20
1802-1806	23	1	24	6	6	30
1806-1807	26	2	28	2	3	31
1807-1812	19	3	22	8	8	30
1812-1818	15	2	17	8	9	26
1818-1820	17	3	20	1	1	21
1820-1826	20	4	24	3	4	28
1826-1830	17	10	27	2	3	30
1830-1831	18	9	27	18	0	27
1831-1832	17	11	28	3	3	31

2.2. 海軍士官経験者

2.1. 陸軍士官経験者

*1801年にグレートブリテン議会で合流したアイルランド選出議員を含んだ数字。
 典拠：History of Parliament Online より作成。

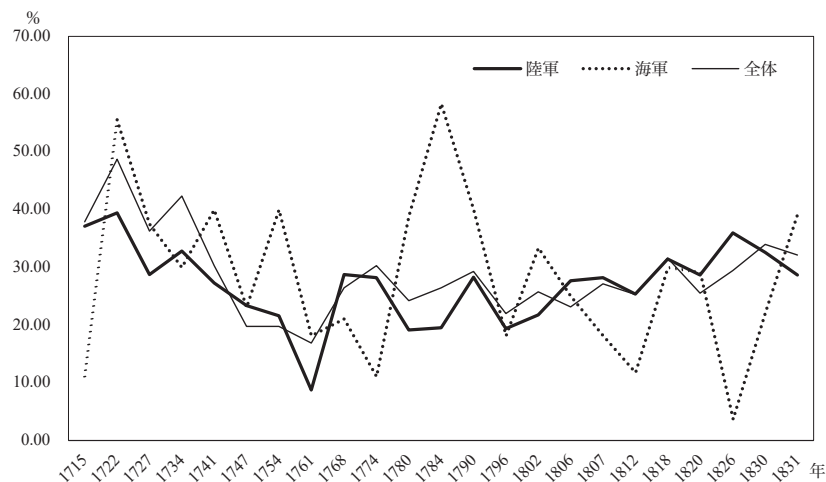


図1 競争選挙の比率、1715-1832年

典拠：History of Parliament Online.

各会期の議員数ではなく、総選挙での当選者数もあわせて検討しよう。18世紀前半では議員定数に占める陸海軍士官職の経験者の比率は15パーセント前後、七年戦争後に実施された1768年の総選挙になると20パーセントを超え、その後多少減少するものの、1780年代以降は、おおむね20パーセント代の数字を維持し、1820年代後半には約25パーセントに達する。ゆるやかにとはいえ、やはり右肩上がりです官の経験者数は増加していたことが確認される。とはいえ、数や比率だけで議会における彼らのプレゼンスをいたずらに重視してはならない。とくに陸軍士官の場合、1826年の総選挙以降は、休職ないし退役した士官の数のほうが現役の士官の数を上回っていたのである。

ところで、第1回選挙法改正以前のイギリスにおいては、現在の選挙にみられるような、各選挙区の定数を超える複数の候補者が議席を争う選挙、すなわち競争選挙 (contest) があまり起こらなかったとされる。ひるがえっていうと、議員の多くは、有権者による投票行為が実施されることなく当選が無風で確定したのである。同様に軍人の議員の場合も、競争選挙をあまり経験しなかったのだろうか。図1は、陸軍士官経験者、海軍士官経験者、全議員のなかで、総選挙で競争選挙を経験した議員が占める比率とその推移をあらわしたグラフである。このグラフから、陸軍士官経験者の競争選挙の比率をしめす太い実線と、全議員のそれをしめす細い実線の動きが比較的類似した趨勢をたどっていること、それにたいして、海軍士官経験者の競争選挙の比率をしめす点線は、かなり大きく変動したことが看取される。もっとも、海軍士官経験者の絶対数は少ないので、その背景や要因を特定するには慎重であらねばならない。最高の58パーセントとなった1784年の総選挙についても、およそ偶然の所産と考えたほうがよいだろう²³。

²³ 1784年総選挙、なかでもウェストミンスターの総選挙とその意義については、さしあたり次の拙稿を参照されたい。中村武司「ウェストミンスター選挙区における体制支持派の提督とイギリス海軍の「神話」、1780-1806年」、『西洋史学』254号(2014年)、19-37頁。

あらためて表2に戻ることにしよう。この表からもわかるように、少なくない議員たちが補欠選挙で当選している。しかも彼らが官職に就任したのにもない議員を辞職し、その結果補欠選挙にのぞむこともめずらしいことではなかった²⁴。やや限られた考察となるが、現役の陸海軍士官で、この種の補欠選挙で再選を果たした議員に注目し、就任した官職の種類や特徴をここでみておこう²⁵。これに該当する議員の数は、陸軍士官経験者は43人、海軍士官経験者は36人、各士官経験者の総数に占める比率は、前者が約5パーセント、後者は約15パーセントとなる。少なくともこれらの数字から、海軍士官の議員のほうが、官職に就く機会がまだ多かったと考えられる。

海軍士官経験者の場合、特筆すべきは、就任した官職のほとんどが海軍省か、さもなくば海軍局(Navy Board)のそれであった。そうした海軍関係の官職は、計47件のうち40件となる。なかでも、海軍省の中核をなす海軍本部委員会(Admiralty Board)の構成員たる海軍委員(Lord of the Admiralty)の就任件数が最も多く、28件を数える。同委員会には、サー・チャールズ・ウェイジャ【N221】やジョージ・アンソン【N4】、オーガスタス・ケッペル【N114】、リチャード・ハウ【N109】など、18世紀のイギリス海軍を代表する著名な士官たちが名を連ねていたのである。わずかに1件を数えるだけだが、海軍本部委員会の筆頭委員である海軍大臣(First Lord of the Admiralty)に就任したことで補欠選挙にいとみ、再選を果たした海軍士官として、サー・エドワード・ホーク【N96】があげられる。ホーク以外で、庶民院議員在職中に海軍大臣に就任したのは、上述のウェイジャとサー・チャールズ・ソーンダーズ【N194】の2人だけである。海軍局の官職に話を移すと、要職である海軍監察官(Comptroller of the Navy)と海軍財務官(Treasurer of the Navy)への就任例がそれぞれ3件確認できる。こちらにかんしても、ウェイジャやソーンダーズ、ハウなど、著名な士官の名前が目立つ²⁶。こうしたことは、海軍と政府、議会のあいだの関係、あるいは財政軍事国家——むしろ財政海軍国家と呼ぶべきか——の形成の問題を考えるうえで示唆を与えてくれよう。

それにひきかえ、陸軍士官の議員は、海軍の同輩たちとくらべても、官職に就任する機会が少なく、陸軍関係の官職もごく限られていた²⁷。戦争植民地大臣(Secretary of State for War and the Colonies)や陸軍事務長官(Secretary at War)、軍需局(the Ordnance)関係の職への就任例もたしか

²⁴ 官職就任にともなう議員辞職と補欠選挙については、青木康「選挙区・議会・政府」、近藤和彦編『長い18世紀のイギリス——その政治社会』(山川出版社、2002年)、82-114頁をみよ。

²⁵ 本稿では、この種の補欠選挙で落選した例や、議員辞職にともないほかの選挙区から出馬・当選した例、あるいは退役した軍人の議員が再選した例は対象外としている。

²⁶ ホレイシオ・ネルソン提督(1758-1805年)の母方の叔父であるモーリス・サクリング【N207】は、1775年から死去するまで海軍監察官の地位にあった。

²⁷ 陸軍士官経験者の場合、議会史財団の『庶民院』の巻にもよるが、官職ではなく、陸軍士官任官にともない議員を辞職し、補欠選挙から再選した場合であっても、官職就任による議員辞職として処理されていることがある。一例をあげると、第3代ラトランド伯の嫡男であるグランビ侯ジョン・マナーズ【A565】は、1745年のジャコバイトの反乱のときに父親が編成した連隊の連隊長(大佐)職に任官されるにともない議員を辞職し、同じくグランサムから再選したと考えられる。ただし本稿は、陸軍士官任官の事例は除外して考察を進めている。

に確認できるとはいえ、13件と数が最も多かったのは、寝室係官 (Groom of the Bedchamber) という宮廷関係の官職である。著名な軍人の例をみても、ヘンリ・シーモア・コンウェイ【A206】が南部担当国務大臣 (Secretary of State for the Southern Department) に、サー・アーサー・ウェルズリ (のちのウェリントン公)【A899】がアイルランド首席政務官 (Chief Secretary of Ireland) に就任していたものの、いずれもやはり陸軍関係の職ではない。陸軍士官が議員在職時に就いていたほかの官職をみても、大蔵委員 (Lord of the Treasury) や海軍委員、チェルシ・ホスピタルの院長、はてはスコットランドのシスル勲章の秘書官など多岐にわたるため、海軍士官のようなきわだった特徴は見出せない。

3. 長い18世紀における陸海軍士官の規模

しかしながら、士官職を経験した議員の総数や各会期の在職者数が確認できたとしても、次のような問いにふれずにすまずわけにはいかないだろう。いったい長い18世紀において、陸海軍士官は何人存在していたのか。彼らのなかで議員はどれだけの割合を占めていたのか。むろん、これらの問いに答えるのはたやすいことではない。18世紀全体を対象とした全陸海軍士官のデータベースは存在しておらず、アメリカ独立戦争やフランス革命・ナポレオン戦争のような特定の時期を対象として、各士官層の研究が実施されている程度であり、それでも得られる情報には限界がある²⁸。つまるところ、刊行・未刊行を問わず、陸軍士官簿 (Army List) や海軍艦船・士官簿 (Navy List) を網羅的に調べる必要が出てくるかもしれない。だが現状では、それをおこなう時間的な余裕もない。さしあたりここでは、先行研究の成果に依拠しつつ、断片的で満足がゆくものとはいえないかもしれないが、先の問いへの回答を試みることで、本稿のむすびとしたい。

J. A. ホールディングによると、1725年から1792年にかけての陸軍士官の数は、休職者も含めると3,000人から9,000人のあいだで推移しており、七年戦争やアメリカ独立戦争のような戦時に急増する²⁹。『庶民院議事日録』から、ナポレオン戦争末期の1814年には12,000人を超えていたことも確認される³⁰。海軍の場合はどうだろうか。N. A. M. ロジャーによると、オーストリア継承戦争期に海軍士官は1,000人を超える規模になり、その後は現役か休職の別を問わず、士官数は上昇の一途をたどった³¹。将官の数も含めれば、ナポレオン戦争末期には5,000人を超えていただろう。

²⁸ アメリカ独立戦争時代に限定されるが、軍務に従事した陸軍士官のリストとして、Steven M. Baule with Stephen Gilbert, *British army officers who served in the American Revolution, 1775-1783* (Westminster: MA, 2008) がある。海軍士官にかんしては、フランス革命・ナポレオン戦争時代を対象としたCD-ROMのデータベース、Patrick Marioné (ed.), *The complete navy list of the Napoleonic Wars, 1793-1815* (Brussels, 2003) があるものの、現在では、OSやウェブブラウザのバージョンによっては使用できないことがある。

²⁹ J. A. Houlding, 'The number of commissioned British military officers, 1725-1792', *Journal of the Society for Army Historical Research*, xci (2013), pp. 92-7.

³⁰ *Journals of the House of Commons*, lxix (1813-14), p. 643.

³¹ N. A. M. Rodger, 'Commissioned officers' careers in the Royal Navy, 1690-1815', *Journal for Maritime Research*, iii (2001), pp. 85-129.

表3 長い18世紀における陸海軍士官と議員の数

年	士官数		議員数	
	陸軍	海軍	陸軍	海軍
1748	4,185	1,028	57 (1.36)	14 (1.36)
1782	9,216	1,843	51 (0.55)	17 (0.92)
1792	6,984	2,096	58 (0.83)	19 (0.91)
1814	12,119	4,920	70 (0.58)	18 (0.37)

※表の議員数とは、現役もしくは休職中の士官で議員として在職していた者のことで、退役した士官は含めていない。括弧内の数字は、陸海軍の士官数に占める議員数の比率である。

典拠：N. A. M. Rodger, 'Commissioned officers' careers in the Royal Navy, 1690-1815', *Journal for Maritime Research*, iii (2001), pp. 85-129; J. A. Houlding, 'The number of commissioned British military officers, 1725-1792', *Journal of the Society for Army Historical Research*, xci (2013), pp. 92-7. 1814年の数値については、以下を参照した。*Journals of the House of Commons*, lxxix (1813-14), p. 643; William Laird Clowes, *The Royal Navy: a history from the earliest times to the present*, 7 vols (London, 1897-1907), v, p. 9. 議員数は、History of Parliament Onlineより算出した。

表3は、1748年、1782年、1792年、1814年の各年に在職していた陸海軍士官の数と、当時議員の地位にあった現役ないし休職中の士官の数をそれぞれあげたものである。これらの4つの年は、陸軍と海軍双方の士官数が判明するという理由で便宜的に選んだものにすぎず、一部の年では海軍の将官が含まれていないといった問題もある。それでも以下のような知見を得ることができる。

この表から陸軍と海軍の各士官の数を比較すると、その差が最も大きくなったのはアメリカ独立戦争末期の1782年のことで、陸軍士官と海軍士官の比は5対1となるが、ナポレオン戦争末期の1814年にはその比は5対2となる。ちなみに、これらの年の陸海軍士官の議員在職者数を確認すると、陸軍士官と海軍士官の比は3対1から4対1のあいだで推移している。陸海軍とその士官層の規模が拡大するにつれて、士官数に占める議員の比率が減少する一方で、陸軍と海軍のあいだの差はそれほど変わってはいない。すでに確認したように、18世紀のイギリス議会においては、海軍士官よりも陸軍士官の経験者のほうがずっと数が多かったわけだが、それはある程度までは、士官層の規模の反映だったと考えられよう。長い18世紀をつうじて、陸軍にせよ海軍にせよ、ごく限られた一握りの士官たちが、庶民院議員に選ばれたのである。

[付記] 本研究は、JSPS 科研費17K03158ならびに20K01052の助成を受けたものである。

付表：陸海軍の正士官職を経験した庶民院議員、1715-1832年

(1) 陸軍士官経験者

- A1. A'COURT, Charles Ashe (1785-1861)
 A2. A'COURT, William (c.1708-81)
 A3. A'COURT, William Pierce Ashe (1747-1817)
 A4. ABERCROMBY, Alexander (1678-1729)
 A5. ABERCROMBY, George Ralph (1800-1852)
 A6. ABERCROMBY, Hon. Alexander (1784-1853)
 A7. ABERCROMBY, James (1706-81)
 A8. ABERCROMBY, Sir John (1772-1817)
 A9. ABERCROMBY, Sir Ralph (1734-1801)
 A10. ABERCROMBY, Sir Robert (1740-1827)
 A11. ABNEY HASTINGS, Sir Charles, 2nd Bt. (1792-1858)
 A12. ACLAND, John Dyke (1746-78)
 A13. ADAMS, Charles (1753-1821)
 A14. ADEANE, James Whorwood (1740-1802)
 A15. AGAR, Emanuel Felix (?1781-1866)
 A16. ALCOCK, Thomas (1801-1866)
 A17. ALLEN, Joshua, 5th Visct. Allen [I] (1728-1816)
 A18. ALSTON, Thomas (?1724-74)
 A19. AMCOTTS, Sir Wharton, 1st Bt. (1740-1807)
 A20. AMHERST, William (1732-81)
 A21. ANDERSON PELHAM, Hon. George (1785-1835)
 A22. ANDERSON, Francis Evelyn (1752-1821)
 A23. ANSON, Sir George (1769-1849)
 A24. ANSON, Hon. George (1797-1857)
 A25. ANSTRUTHER, Philip (c.1680-1760)
 A26. ANSTRUTHER, Philip (1752-1808)
 A27. ANSTRUTHER, Robert (1757-1831)
 A28. ARBUTHNOT, Charles George James (1801-1870)
 A29. ARBUTHNOTT, Hon. Hugh (?1780-1868)
 A30. ARCHDALL, Mervyn I (?1724-1813)
 A31. ARCHDALL, Mervyn II (1763-1839)
 A32. ASHBURNHAM, Hon. Percy (1799-1881)
 A33. ASHLEY COOPER, Hon. Anthony Henry (1807-1858)
 A34. AUBREY, Thomas (?1740-1814)
 A35. BAGWELL, John II (c.1780-1806)
 A36. BAILLIE, Hugh Duncan (1777-1866)
 A37. BAIRD, Robert (c.1745-1828)
 A38. BAKER HOLROYD, John, 1st Baron Sheffield [I] (1735-1821)
 A39. BALFOUR, Nisbet (1743-1823)
 A40. BARING, Henry Bingham (1804-1869)
 A41. BARLOW, Francis William (1775-1805)
 A42. BARNE, Frederick (1801-1886)
 A43. BARNE, Michael (1759-1837)
 A44. BARRE, Isaac (1726-1802)
 A45. BARRY, James, 4th Earl of Barrymore [I] (1667-1748)
 A46. BATHURST, Hon. Seymour Thomas (1793-1834)
 A47. BATHURST, Peter (1723-1801)
 A48. BAYLY (afterwards WALLIS), Lewis (1775-1848)
 A49. BAYLY, Nicholas (1749-1814)
 A50. BAYNTUN, Samuel Adlam (1804-1833)
 A51. BEAKE, Gregory (d.1749)
 A52. BEAUCLERK, Aubrey, Earl of Burford (1765-1815)
 A53. BEAUCLERK, Lord George (1704-68)
 A54. BEAUCLERK, Lord Henry (1701-61)
 A55. BEAUCLERK, Lord William (1698-1733)
 A56. BEAUMONT, Thomas Richard (1758-1829)
 A57. BENNET, Charles, Lord Ossulston (1716-67)
 A58. BENNET, Hon. Henry Grey (1777-1836)
 A59. BENSON, Ralph (?1773-1845)
 A60. BENTINCK, Lord George (1715-59)
 A61. BERESFORD, Lord George Thomas (1781-1839)
 A62. BERESFORD, Marcus (1800-1876)
 A63. BERESFORD, Sir William Carr (1768-1854)
 A64. BERKELEY, Hon. Henry (aft.1682-1736)
 A65. BERTIE, Albemarle (1744-1818)
 A66. BERTIE, Lord Robert (1721-82)
 A67. BERTIE, Lord Vere (c.1712-68)
 A68. BETTESWORTH TREVANION, John Trevanion Purnell (1780-1840)
 A69. BINGHAM, George Charles, Lord Bingham (1800-1888)
 A70. BISSHOPP, Cecil (1783-1813)
 A71. BLACKETT, Christopher (1787-1847)
 A72. BLACKWOOD, Sir James Stevenson, 3rd Bt., 2nd Baron Dufferin and Claneboye [I] (1755-1836)
 A73. BLADEN, Martin (?1680-1746)
 A74. BLAQUIERE, Sir John, 1st Bt., 1st Baron de Blaquiere [I] (1732-1812)
 A75. BLAYNEY, Andrew Thomas, 11th Baron Blayney [I] (1770-1834)
 A76. BLAYNEY, Hon. Cadwallader Davis (1802-1874)
 A77. BLOOMFIELD, Benjamin (1768-1846)
 A78. BLUDWORTH, Thomas
 A79. BLUNDEN, Overington (1767-1837)
 A80. BOCLAND, Maurice (c.1695-1765)
 A81. BOLDERO, Henry George (1794-1873)
 A82. BOSCAWEN, George (b.1745)
 A83. BOSCAWEN, Hon. Edward (1787-1841)
 A84. BOSCAWEN, Hon. George (1712-75)
 A85. BOSCAWEN, Hon. Hugh (1707-82)
 A86. BOSCAWEN, Hon. John (1714-67)
 A87. BOSCAWEN, William Augustus Spencer (1750-1828)
 A88. BOWES, Andrew Robinson (1747-1810)
 A89. BOWLES, Phineas (1690-1749)
 A90. BOYLE, Richard, 2nd Visct. Shannon [I] (c.1675-1740)
 A91. BRADDYLL (afterwards RICHMOND GALE BRADDYLL), Thomas (1776-1862)

- A92. BRADSHAIGH, Sir Roger, 3rd Bt. (1675–1747)
A93. BRAY, William (1682–1720)
A94. BROADHEAD, Theodore Henry (1767–1820)
A95. BROADHURST, John (?1778–1861)
A96. BROMLEY, Henry (c.1761–1837)
A97. BROOKE PECHELL, Sir Thomas, 2nd Bt. (1753–1826)
A98. BROWNE, Hon. Denis (?1760–1828)
A99. BROWNE, Hon. William (1791–1876)
A100. BRUCE, Hon. Thomas (1738–97)
A101. BRUCE, Robert (1795–1864)
A102. BRUDENELL, Hon. Robert (1726–68)
A103. BRUDENELL, James Thomas, Lord Brudenell (1797–1868)
A104. BRYDGES, Sir John William Head (1764–1839)
A105. BUCKWORTH, Sir John, 2nd Bt. (1700–58)
A106. BULLER ELPHINSTONE, James Drummond (1788–1857)
A107. BULLER, Frederick William (c.1772–1855)
A108. BULWER, William Henry Lytton Earle (1801–1872)
A109. BUNBURY, Sir Henry Edward, 7th Bt. (1778–1860)
A110. BURGH, Sir Ulysses Bagenal (1788–1863)
A111. BURGOYNE, John (1723–92)
A112. BURKE, Sir John, 2nd Bt. (1782–1847)
A113. BURRARD, George (1805–1870)
A114. BURRARD, Harry (c.1707–91)
A115. BURRARD, Harry (1755–1813)
A116. BURTON PHILLIPSON, Richard (?1723–92)
A117. BURTON, Ralph (d.1768)
A118. BURTON, William Henry (1739–1818)
A119. BUTLER, Hon. Charles Harward (1780–1860)
A120. BUTLER, Hon. James Wandesford (1774–1838)
A121. BYNG, George (?1735–89)
A122. BYNG, George Stevens (1806–1886)
A123. BYNG, Hon. Pattee (1699–1747)
A124. BYNG, Sir John (1772–1860)
A125. CADOGAN, Charles (1685–1776)
A126. CADOGAN, William (c.1671–1726)
A127. CALCRAFT, Granby Hales (1802–1855)
A128. CALCRAFT, Sir Granby Thomas (?1767–1820)
A129. CALCRAFT, Thomas (1738–83)
A130. CALLANDER, John (1739–1812)
A131. CAMPBELL (formerly LIVINGSTONE), James (?1719–88)
A132. CAMPBELL, Alexander (1756–85)
A133. CAMPBELL, Alexander (c.1750–1832)
A134. CAMPBELL, Archibald (?1763–1838)
A135. CAMPBELL, Charles (c.1695–1741)
A136. CAMPBELL, Dugald (c.1710–64)
A137. CAMPBELL, Duncan (c.1763–1837)
A138. CAMPBELL, Henry Frederick (1769–1856)
A139. CAMPBELL, Hon. James (c.1680–1745)
A140. CAMPBELL, James (1737–1805)
A141. CAMPBELL, John (c.1693–1770)
A142. CAMPBELL, John III (c.1770–1809)
A143. CAMPBELL, John, Mq. of Lorne (1723–1806)
A144. CAMPBELL, Lord John Douglas Edward Henry (1777–1847)
A145. CAMPBELL, Patrick (1684–1751)
A146. CAMPBELL, Robert (c.1721–90)
A147. CAMPBELL, Sir Archibald (1739–91)
A148. CAMPBELL, Sir James, 2nd Bt. (c.1665–1752)
A149. CAMPBELL, William (c.1710–87)
A150. CARNAC, John (?1720–1800)
A151. CARNEGIE, Sir James, 3rd Bt. (1715–65)
A152. CARPENTER, George (1657–1732)
A153. CARPENTER, George (c.1695–1749)
A154. CARTWRIGHT, Henry (d.1736)
A155. CARY, Lucius Ferdinand, Master of Falkland (1735–80)
A156. CASWALL, Timothy (c.1733–1802)
A157. CATHCART, Hon. Charles Allan (1759–88)
A158. CAVENDISH BENTINCK, Lord William Charles Augustus (1780–1826)
A159. CAVENDISH BENTINCK, Lord William Frederick (1781–1828)
A160. CAVENDISH BENTINCK, Lord William George Frederick (1802–1848)
A161. CAVENDISH BENTINCK, Lord William Henry (1774–1839)
A162. CAVENDISH SCOTT BENTINCK, William John, Mq. of Titchfield (1800–1879)
A163. CAVENDISH, George Henry Compton (1784–1809)
A164. CAVENDISH, Henry Frederick Compton (1789–1873)
A165. CAVENDISH, Lord Frederick (1729–1803)
A166. CAVENDISH, Lord James (aft.1698–1741)
A167. CECIL, Lord Thomas (1797–1873)
A168. CHAMBERS, George (b.1766)
A169. CHAPLIN, Thomas (1794–1863)
A170. CHICHESTER, Arthur II (1797–1837)
A171. CHICHESTER, George Hamilton, Earl of Belfast (1797–1883)
A172. CHOLMONDELEY, George, Visct. Malpas (1724–1764)
A173. CHOLMONDELEY, Hon. George (1703–70)
A174. CHOLMONDELEY, Hon. James (1708–75)
A175. CHOLMONDELEY, Thomas (1767–1855)
A176. CHRISTIE BURTON, Napier (1758–1835)
A177. CHURCHILL, Charles (c.1679–1745)
A178. CHURCHILL, Charles (?1720–1812)
A179. CHURCHILL, Horatio (1759–1817)
A180. CHURCHILL, Joshua (d.1721)
A181. CLAYTON, Courthorpe (c.1706–62)
A182. CLAYTON, William Robert (1786–1866)
A183. CLEMENTS, John Marcus (1789–1834)
A184. CLEPHANE, David (b.c.1760)
A185. CLINTON, Henry (1771–1829)
A186. CLINTON, Sir Henry (1730–95)

- A187. CLINTON, Sir William Henry (1769–1846)
A188. CLIVE, Edward Bolton (1765–1845)
A189. CLIVE, Hon. Robert (1769–1833)
A190. CLIVE, William (1745–1825)
A191. COCHRANE (afterwards COCHRANE JOHNSTONE), Hon. Andrew James (1767–1833)
A192. COCHRANE, Hon. George Augustus Frederick (b.1762)
A193. COCHRANE, Thomas (1691–1778)
A194. COCKS, Hon. Edward Charles (1786–1812)
A195. COCKS, Hon. John Somers II (1788–1852)
A196. COCKS, Hon. Philip James (1774–1857)
A197. COGHILL (formerly MAYNE), John (d.1785)
A198. COLE HAMILTON, Hon. Arthur (1750–1810)
A199. COLE, Sir Galbraith Lowry (1772–1842)
A200. COLLINS, Henry Powell (1776–1854)
A201. COLMAN, Edward (c.1734–1815)
A202. COMPTON, Hon. George (1692–1758)
A203. COMPTON, Spencer (1738–96)
A204. CONCANNON, Lucius (c.1764–1823)
A205. CONOLLY, Edward Michael (1786–1849)
A206. CONWAY, Hon. Henry Seymour (1719–95)
A207. CONYNGHAM, Henry, 1st Baron Mount Charles [I] (c.1705–81)
A208. CONYNGHAM, Lord Francis Nathaniel (1797–1876)
A209. COOKE, Bryan (1756–1821)
A210. COOKE, Sir Henry Frederick (1783–1837)
A211. COOTE, Eyre (1726–83)
A212. COOTE, Sir Eyre (1759–1823)
A213. COPE, John (1690–1760)
A214. CORNEWALL, Henry (1685–1756)
A215. CORNWALL, Sir Robert de (1700–56)
A216. CORNWALLIS, Charles, Visct. Brome (1738–1805)
A217. CORNWALLIS, Hon. Edward (1713–76)
A218. CORNWALLIS, Hon. Henry (1740–61)
A219. CORNWALLIS, Hon. Stephen (1703–43)
A220. CORRY, Thomas Charles Stewart (?1785–1844)
A221. COTTON, Stapleton (1773–1865)
A222. COURTENAY, John (1738–1816)
A223. COWPER, George Augustus Frederick, Visct. Fordwich (1806–1856)
A224. CRADOCK, Hon. John Hobart (1799–1873)
A225. CRAUFURD, Charles Gregan (1763–1821)
A226. CRAUFURD, James (c.1744–1811)
A227. CRAUFURD, John (c.1725–64)
A228. CRAUFURD, Robert (1764–1812)
A229. CROSBIE, William (c.1740–98)
A230. CUMMING GORDON, Alexander Penrose (1749–1806)
A231. CUNINGHAME, James (c.1731–88)
A232. CUNINGHAME, Robert (c.1728–1801)
A233. CUNLIFFE OFFLEY, Foster (1782–1832)
A234. CUST, Hon. Edward (1794–1878)
A235. CUST, Hon. Peregrine Francis (1791–1873)
A236. DALRYMPLE HAMILTON (formerly DALRYMPLE), Sir Hew Hamilton, 4th Bt. (1774–1834)
A237. DALRYMPLE, Adolphus John (1784–1866)
A238. DALRYMPLE, Hew (1746–1800)
A239. DALRYMPLE, Hon. William (1678–1744)
A240. DALRYMPLE, John (aft. 1699–1742)
A241. DALRYMPLE, John (1780–1835)
A242. DALRYMPLE, William (1736–1807)
A243. DALY, James (1782–1847)
A244. DAMER, George (1727–52)
A245. DAMER, Hon. George (1746–1808)
A246. DARCY, Sir Conyers (c.1685–1758)
A247. DASHWOOD, George (1786–1861)
A248. DAVENPORT, Edward Davies (1778–1847)
A249. DAVERS, Sir Charles, 6th Bt. (1737–1806)
A250. DAVIDSON, Duncan (?1800–1881)
A251. DAVIES, Thomas Henry Hastings (1789–1846)
A252. DAWKINS, Henry (1788–1864)
A253. DE LANCEY, Oliver (c.1749–1822)
A254. DELAUNE, William (by 1667–1739)
A255. DELGARNO, John (?1751–1818)
A256. DICKSON, William (1748–1815)
A257. DILLINGTON, Sir Tristram, 5th Bt. (c.1677–1721)
A258. DILLON LEE, Hon. Henry Augustus (1777–1832)
A259. DOMVILE, Sir Compton, 1st Bt. (c.1775–1857)
A260. DOTIN, Abel Rous (?1768–1852)
A261. DOUGLAS, Archibald (1707–78)
A262. DOUGLAS, Hon. George (1662–1738)
A263. DOUGLAS, Hon. Robert (c.1703–45)
A264. DOUGLAS, Sir George, 2nd Bt. (1754–1821)
A265. DOUGLAS, William (d.1747)
A266. DOUGLAS, William (c.1731–83)
A267. DOWDESWELL, William (1760–1828)
A268. DOYLE, Sir John Milley (1781–1856)
A269. DOYLE, Sir John, 1st Bt. (1756–1834)
A270. DRUMMOND, Adam (1713–86)
A271. DUCKETT, William (aft. 1684–1749)
A272. DUFF, Hon. Alexander (?1777–1851)
A273. DUFF, Sir James (1753–1839)
A274. DUNCOMBE, Thomas Slingsby (1796–1861)
A275. DUNDAS, Hon. Henry (1801–1876)
A276. DUNDAS, Hon. Robert Lawrence (1780–1844)
A277. DUNDAS, James (1721–80)
A278. DUNDAS, Sir Thomas, 2nd Bt. (1741–1820)
A279. DUNDAS, Thomas (1750–94)
A280. DUNLOP, James (1759–1832)
A281. EARLE, Giles (c.1678–1758)
A282. EDGCUMBE, Ernest Augustus, Visct. Valletort (1797–1861)
A283. EGERTON, Hon. William (1684–1732)
A284. EGERTON, John William (1753–1823)
A285. EGERTON, William (c.1730–83)
A286. ELLIOT, William (c.1704–1764)

- A287. ELLIS, Augustus Frederick (1800–1841)
A288. ELLISON, Cuthbert (1698–1785)
A289. ERLE, Thomas (c.1650–1720)
A290. ERSKINE, Hon. Thomas (1750–1823)
A291. ERSKINE, James (1671–aft.1745)
A292. ERSKINE, Sir Henry, 5th Bt. (1710–65)
A293. ERSKINE, Sir William, 2nd Bt. (1770–1813)
A294. ERSKINE, Thomas (?1706–66)
A295. ERSKINE, William (1691–1754)
A296. EVANS, George De Lacy (1787–1870)
A297. EVANS, Richard (d.1762)
A298. EVELYN, William (1723–83)
A299. EYLES, Francis (c.1704–50)
A300. EYRE, Anthony Hardolph (1757–1836)
A301. FAIRFAX, Hon. Robert (1707–93)
A302. FANE, Sir Henry (1778–1840)
A303. FANE, Hon. Henry Sutton (1804–1857)
A304. FANE, Hon. John (1686–1762)
A305. FANE, Hon. Thomas (1760–1807)
A306. FANE, John Thomas (1790–1833)
A307. FANE, John, Lord Burghersh (1784–1859)
A308. FEILDING, William Robert, Visct. Feilding (1760–99)
A309. FERGUSON, Sir Ronald Craufurd (1773–1841)
A310. FERMOR, John (1674–1722)
A311. FERRAND, Walker (1780–1835)
A312. FERRERS, Thomas (c.1665–1722)
A313. FINCH, Heneage, Lord Guernsey (1786–1859)
A314. FINCH, Hon. Edward (1756–1843)
A315. FITZGERALD, Lord Henry (1761–1829)
A316. FITZGERALD, Sir Augustine, 1st Bt. (?1765–1834)
A317. FITZGIBBON, Hon. Richard Hobart (1793–1864)
A318. FITZPATRICK, Hon. Richard (1748–1813)
A319. FITZROY (afterwards FITZROY SCUDAMORE), Charles (?1713–82)
A320. FITZROY, Charles Augustus (1796–1858)
A321. FITZROY, Henry, Earl of Euston (1790–1863)
A322. FITZROY, Hon. Charles (1737–97)
A323. FITZROY, Hon. George Ferdinand (1761–1810)
A324. FITZROY, Hon. Henry (1807–1859)
A325. FITZROY, Lord Charles I (1764–1829)
A326. FITZROY, Lord Charles II (1791–1865)
A327. FITZROY, Lord James Henry (1804–1834)
A328. FITZWILLIAM, Hon. George (1757–86)
A329. FITZWILLIAM, Hon. John (1714–89)
A330. FLEETWOOD, Henry (c.1667–1746)
A331. FLEMING, Sir William, 3rd Bt. (d.1757)
A332. FORBES, George John, Visct. Forbes (1785–1836)
A333. FORESTER, Cecil (?1721–74)
A334. FORESTER, Francis (1774–1861)
A335. FORTESCUE, Hon. George Mathew (1791–1877)
A336. FORTESCUE, Hugh, Visct. Ebrington (1783–1861)
A337. FORTESCUE, William Charles (1764–1829)
A338. FOSTER, Augustus John (1780–1848)
A339. FOWNES LUTTRELL, Thomas (1763–1811)
A340. FOX STRANGWAYS, Henry Thomas, Lord Stavordale (1747–1802)
A341. FOX, Charles Richard (1796–1873)
A342. FRASER, Simon (1726–82)
A343. FREMANTLE, William Henry (1766–1850)
A344. FULLARTON, William (1754–1808)
A345. FYLER, Thomas Bilcliffe (1788–1838)
A346. GAGE, Henry (1761–1808)
A347. GAMON, Richard (1748–1818)
A348. GASCOYNE, Isaac (c.1763–1841)
A349. GILBERT, Thomas (?1720–98)
A350. GILMOUR, Sir Alexander, 3rd Bt. (c.1737–92)
A351. GODOLPHIN, Sidney (1652–1732)
A352. GOLDSWORTHY, Philip (?1737–1801)
A353. GORDON, George, Mq. of Huntly (1770–1836)
A354. GORDON, Hon. William (1736–1816)
A355. GORDON, John (1750–1840)
A356. GORDON, John (c.1776–1858)
A357. GORDON, Lord Adam (?1726–1801)
A358. GORDON, Lord William (1744–1823)
A359. GORDON, Sir James Willoughby, 1st Bt. (1772–1851)
A360. GORE (afterwards ORMSBY GORE), William (1779–1860)
A361. GORE, John (d.1773)
A362. GORING, Sir Henry, 4th Bt. (1679–1731)
A363. GOSSET, William (1782–1848)
A364. MORGAN (formerly GOULD), Sir Charles, 2nd Bt. (1760–1846)
A365. GRAEME, David (1716–97)
A366. GRAHAM (afterwards FOSTER PIGOTT), George Edward (1771–1831)
A367. GRAHAM, Lord Montagu William (1807–1878)
A368. GRAHAM, Thomas I (1748–1843)
A369. GRAHME (GRAHAM), James (1650–1730)
A370. GRANT, Alexander (aft.1673–1719)
A371. GRANT, Francis (1717–81)
A372. GRANT, Francis William (1778–1853)
A373. GRANT, James (1720–1806)
A374. GRANT, Sir Colquhoun (?1763–1835)
A375. GRATTAN, James (1785–1854)
A376. GRAY, George (c.1710–73)
A377. GRENVILLE, Richard (1742–1823)
A378. GRENVILLE, Thomas (1755–1846)
A379. GREVILLE, Charles (1762–1832)
A380. GREVILLE, Hon. Robert Fulke (1751–1824)
A381. GREVILLE, Sir Charles John (1780–1836)
A382. GREY, Hon. Charles (1804–1870)
A383. GRIFFIN, John Griffin (1719–97)
A384. GROSETT, John Rock (?1784–1866)
A385. GROSVENOR, Thomas II (1764–1851)
A386. GUMLEY, Samuel (c.1698–1763)
A387. HALDANE, George (1722–59)
A388. HALKETT, Peter (1695–1755)
A389. HALLYBURTON, Hon. Douglas (1777–1841)

- A390. HALYBURTON, James (d.1765)
A391. HAMILTON, Hans (1758–1822)
A392. HAMILTON, Hon. George (c.1697–1775)
A393. HAMILTON, William (1730–1803)
A394. HAMLYN WILLIAMS, Sir James, 3rd Bt. (1790–1861)
A395. HANDASYDE, Roger (c.1684–1763)
A396. HANGER, Hon. William (1744–1814)
A397. HANMER, Henry (1789–1868)
A398. HARCOURT, George William Richard (1775–1812)
A399. HARCOURT, Hon. William (1743–1830)
A400. HARDINGE, Sir Henry (1785–1856)
A401. HARRISON, Thomas (b.1681)
A402. HART, George Vaughan (1752–1832)
A403. HARVEY, Daniel (c.1664–1732)
A404. HARVEY, Edward (1718–78)
A405. HAY, Adam (d.1775)
A406. HAY, Lord Charles (c.1700–60)
A407. HAY, Thomas (1733–86)
A408. HAYNES, Samuel (1735–1811)
A409. HELY HUTCHINSON, Hon. Christopher (1767–1826)
A410. HELY HUTCHINSON, Hon. John (1757–1832)
A411. HELY HUTCHINSON, John I (1787–1851)
A412. HEPBURN, Robert Rickart (1720–1804)
A413. HERBERT, George Augustus, Lord Herbert (1759–1827)
A414. HERBERT, Henry Arthur (c.1703–72)
A415. HERBERT, Hon. Thomas (c.1695–1739)
A416. HERBERT, Hon. William (c.1696–1757)
A417. HERBERT, Richard (1704–54)
A418. HERON MAXWELL, Sir John Shaw Stewart, 4th Bt. (1772–1830)
A419. HERON, Peter (1770–1848)
A420. HERVEY, Frederick William, Lord Hervey (1769–1859)
A421. HERVEY, Hon. William (1732–1815)
A422. HILL, Lord Arthur Moyses William (1792–1860)
A423. HILL, Lord George Augusta (1801–1879)
A424. HILL, Rowland (1800–1875)
A425. HILL, Sir Rowland (1772–1842)
A426. HOBART, Hon. Robert (1760–1816)
A427. HOLMES, Henry (d.1738)
A428. HOLMES, Henry (1703–62)
A429. HOLMES, William (?1777–1851)
A430. HONYMAN, Robert II (?1781–1808)
A431. HONYWOOD, Philip (c.1710–85)
A432. HONYWOOD, William (?1759–1818)
A433. HOPE, Hon. Sir Alexander (1769–1837)
A434. HOPE, Hon. Charles (1768–1828)
A435. HOPE, Hon. John (1765–1823)
A436. HOPE, John (c.1684–1766)
A437. HOSKYNYS, Sir Hungerford, 4th Bt. (c.1677–1767)
A438. HOTHAM, Beaumont, 3rd Baron Hotham [I] (1794–1870)
A439. HOTHAM, Charles (1729–94)
A440. HOTHAM, Sir Charles, 4th Bt. (c.1663–1723)
A441. HOTHAM, Sir Charles, 5th Bt. (1693–1738)
A442. HOWARD, Hon. Fulke Greville (1773–1846)
A443. HOWARD, Hon. Richard (1748–1816)
A444. HOWARD, Hon. Sir Charles (c.1696–1765)
A445. HOWARD, Sir George (1718–96)
A446. HOWE, George Augustus, 3rd Visct. Howe [I] (?1724–58)
A447. HOWE, Hon. William (1729–1814)
A448. HOWE, Stephens (1758–96)
A449. HOWELL, David (c.1751–1804)
A450. HUGHES, James (1778–1845)
A451. HUSSEY, Thomas (1749–1824)
A452. INGLETT FORTESCUE, John (1758–1840)
A453. INGRAM, Hon. Charles (1696–1748)
A454. IRVINE, Alexander (c.1754–89)
A455. IRWIN (IRWINE, IRVINE), John (c.1728–88)
A456. JENKINSON, Charles (1779–1855)
A457. JENKINSON, John (?1734–1805)
A458. JENNINGS, Philip (1722–88)
A459. JOHNSON, William Augustus (1777–1863)
A460. JOHNSTON, Sir William, 7th Bt. (1760–1844)
A461. JOHNSTONE, Richard Bempde (1732–1807)
A462. JOHNSTONE, Sir James, 4th Bt. (1726–94)
A463. JOHNSTONE, Sir John Lowther, 6th Bt. (1783–1811)
A464. JOLLIFFE, Gilbert East (1802–1833)
A465. JOLLIFFE, Hylton (1773–1843)
A466. JOLLIFFE, Sir William George Hylton, 1st Bt. (1800–1876)
A467. JONES (afterwards JONES PARRY), Love Parry (1781–1853)
A468. JONES SKELTON, Arnoldus (c.1750–93)
A469. KEATINGE, Maurice Bagenal St. Leger (c.1761–1835)
A470. KEENE, Whitshed (?1731–1822)
A471. KEILY, John (?1765–1843)
A472. KEMMIS, Thomas Arthur (1806–1858)
A473. KENT, Clement (1683–1746)
A474. KEPPEL, Augustus Frederick, Visct. Bury (1794–1851)
A475. KEPPEL, George, Visct. Bury (1724–72)
A476. KEPPEL, Hon. William (1727–82)
A477. KERR, Hon. William (bef.1682–1741)
A478. KERR, William Henry, Earl of Ancram (c.1710–75)
A479. KERRISON, Edward (1776–1853)
A480. KING, Hon. Henry (1776–1839)
A481. KING, Hon. Robert Henry (1796–1867)
A482. KING, Thomas (aft.1647–1725)
A483. KNOLLYS, William, Visct. Wallingford (1694–1740)
A484. KNOX, Hon. John Henry (1788–1872)
A485. KNOX, Hon. John James (1790–1856)
A486. LAKE, Gerard (1744–1808)

- A487. LAMBTON, John (1710–94)
A488. LAMBTON, John George (1792–1840)
A489. LANE FOX, Sackville Walter (1797–1874)
A490. LANGHAM, Sir James, 7th Bt. (1736–95)
A491. LASCELLES, Edward (1740–1820)
A492. LASCELLES, Hon. Edward (1764–1814)
A493. LASCELLES, Hon. Henry (1797–1857)
A494. LASCELLES, William Saunders Sebright (1798–1851)
A495. LAURIE, Sir Robert, 5th Bt. (c.1738–1804)
A496. LAWLEY, Sir Robert, 6th Bt. (1768–1834)
A497. LEE, John (1695–1761)
A498. LEGGE, Hon. Arthur Charles (1800–1890)
A499. LEIGH, Charles (c.1760–1836)
A500. LEIGHTON, Daniel (1694–1765)
A501. LEITH, Alexander (1741–80)
A502. LELAND, John (d.1808)
A503. LEMON, John (1754–1814)
A504. LENNARD, Sir Samuel, 3rd Bt. (1672–1727)
A505. LENNOX, Charles (1764–1819)
A506. LENNOX, Charles, Earl of March (1701–50)
A507. LENNOX, Charles, Earl of March (1791–1860)
A508. LENNOX, Lord Arthur (1806–1864)
A509. LENNOX, Lord George Henry (1737–1805)
A510. LENNOX, Lord John George (1793–1873)
A511. LENNOX, Lord William Pitt (1799–1881)
A512. LESLIE, Hon. Thomas (c.1701–72)
A513. LEVESON GOWER, John (1774–1816)
A514. LEVESON GOWER, Lord Francis (1800–1857)
A515. LIGONIER, Sir John Louis (1680–1770)
A516. LINDSAY, James (1791–1855)
A517. LINDSAY, James, Lord Lindsay (1783–1869)
A518. LINDSAY, Patrick (1686–1753)
A519. LITTLETON, Sir Edward, 4th Bt. (?1727–1812)
A520. LITTLETON, Thomas (d.1722)
A521. LIVINGSTON, Adam (c.1723–95)
A522. LLOYD, Hardress (?1781–1860)
A523. LLOYD, Philip (d.1735)
A524. LLOYD, Sir Edward Pryce, 2nd Bt. (1768–1854)
A525. LOCKHART ROSS, Sir Charles, 7th Bt. (1763–1814)
A526. LOFT, John Henry (?1769–1849)
A527. LOFTUS, William (1752–1831)
A528. LONGFIELD, Mountifort (1746–1819)
A529. LOVETT, Verney (1705–71)
A530. LOWTHER, Hon. Henry Cecil (1790–1867)
A531. LOWTHER, Sir William, 2nd Bt. (1757–1844)
A532. LUMLEY (afterwards SAUNDERSON), Hon. Thomas (c.1691–1752)
A533. LUMLEY SAVILE, Hon. Richard (1757–1832)
A534. LUMLEY, Henry (c.1658–1722)
A535. LUMLEY, Hon. John (c.1703–39)
A536. LUTTRELL, Henry Lawes, 2nd Earl of Carhampton [I] (1737–1821)
A537. LYGON, Hon. Edward Pyndar (1786–1860)
A538. LYGON, Hon. Henry Beauchamp (1784–1863)
A539. LYON, William (1807–1892)
A540. LYSTER, Richard (?1772–1819)
A541. LYTTTELTON, Sir Richard (1718–70)
A542. MABERLY, William Leader (1798–1885)
A543. MACARMICK, William (1742–1815)
A544. MACDONALD, Alexander Wentworth, 2nd Baron Macdonald [I] (1773–1824)
A545. MACDONNELL, Charles (1761–1803)
A546. MACKAY, Hon. Alexander (1717–89)
A547. MACKAY, Hon. George (c.1715–82)
A548. MACKENZIE (afterwards MACKENZIE FRASER), Alexander (?1758–1809)
A549. MACKENZIE FRASER, Charles (1792–1871)
A550. MACKENZIE, Francis Humberston (1754–1815)
A551. MACKENZIE, John Randoll (c.1763–1809)
A552. MACKENZIE, John, (Lord Macleod) (1727–89)
A553. MACKENZIE, Kenneth, 1st Visct. Fortrose [I] (1744–81)
A554. MACLEAN CLEPHANE, William Douglas (1759–1803)
A555. MACLEOD, John Norman (1788–1835)
A556. MACLEOD, Norman (1754–1801)
A557. MADAN, Martin (1700–56)
A558. MAHON, Hon. Stephen (1768–1828)
A559. MAHON, Hon. Thomas (1766–1835)
A560. MAITLAND, Hon. John (1732–79)
A561. MAITLAND, Hon. Thomas (1760–1824)
A562. MANNERS SUTTON, John (1752–1826)
A563. MANNERS SUTTON, Lord Robert (1722–62)
A564. MANNERS, George (c.1746–72)
A565. MANNERS, John, Mq. of Granby (1721–70)
A566. MANNERS, Lord Charles Henry Somerset (1780–1855)
A567. MANNERS, Lord Robert (c.1717–82)
A568. MANNERS, Lord Robert William (1781–1835)
A569. MANNERS, Robert (1758–1823)
A570. MARJORIBANKS, Sir John, 1st Bt. (1763–1833)
A571. MASON, Charles (1661–1739)
A572. MASTER, Richard (1746–1800)
A573. MASTERTON, James (1715–77)
A574. MATHEW, Francis James, Visct. Mathew (1768–1833)
A575. MATHEW, Hon. Montague James (1773–1819)
A576. MAULE, Hon. William Ramsay (1771–1852)
A577. MAULE, William, 1st Earl of Panmure [I] (1700–82)
A578. MAXWELL, John (c.1700–54)
A579. MAXWELL, Sir William, 5th Bt. (1779–1838)
A580. MCMAHON, John (c.1754–1817)
A581. MEADE, Hon. John (?1775–1849)
A582. METGE, John (c.1750–1823)
A583. MICHEL, John (1765–1844)
A584. MIDDLETON, John II (1678–1739)
A585. MIDDLETON, Sir William, 5th Bt. (1738–95)
A586. MILLER, Patrick (d.1845)
A587. MILLER, Sir John, 1st Bt. (d.1798)

- A588. MILLS, John (1789–1871)
A589. MILLS, Robert William (1777–1851)
A590. MILNER, Sir William Mordaunt, 3rd Bt. (1754–1811)
A591. MOLYNEUX, Thomas More (?1724–76)
A592. MONCKTON, Hon. Robert (1726–82)
A593. MONSON, Hon. George (1730–76)
A594. MONSON, Hon. William (1760–1807)
A595. MONTAGU, Edward (aft. 1684–1738)
A596. MONTAGU, Edward Richard, Visct. Hinchinbrooke (1692–1722)
A597. MONTAGU, John (aft. 1692–1734)
A598. MONTAGU, John, Visct. Hinchinbrooke (1744–1814)
A599. MONTAGU, Lord Frederick (1774–1827)
A600. MONTGOMERIE, Hon. Archibald (1726–96)
A601. MONTGOMERIE, Hugh (1739–1819)
A602. MONTGOMERIE, James (1755–1829)
A603. MONTGOMERIE, John II (1680–1731)
A604. MONTGOMERY, Sir George, 2nd Bt. (1765–1831)
A605. MONTGOMERY, William (1765–1800)
A606. MOORE, Charles, 6th Earl of Drogheda [I] (1730–1822)
A607. MOORE, John (1761–1809)
A608. MORDAUNT, Hon. Harry (1663–1720)
A609. MORDAUNT, Hon. John (?1709–67)
A610. MORDAUNT, Sir John (1697–1780)
A611. MORETON, Matthew Ducie (1663–1735)
A612. MORGAN, Anthony (d. 1729)
A613. MORGAN, George Gould (1794–1845)
A614. MORGAN, Maurice (1692–1733)
A615. MORRIS, Staats Long (1728–1800)
A616. MOSTYN, John (?1709–79)
A617. MUNRO, John (c. 1712–49)
A618. MUNRO, Robert (1684–1746)
A619. MUNRO, Sir Harry, 7th Bt. (c. 1720–81)
A620. MUNRO, Sir Hector (?1725–1806)
A621. MURE CAMPBELL, James (1726–86)
A622. MURRAY (afterwards PULTENEY), Sir James, 7th Bt. (c. 1755–1811)
A623. MURRAY KEITH, Sir Robert (1730–95)
A624. MURRAY, Alexander (1747–1820)
A625. MURRAY, Hon. Robert (1689–1738)
A626. MURRAY, James (1734–94)
A627. MURRAY, James Patrick (1782–1834)
A628. MURRAY, John (1729–74)
A629. MURRAY, John (c. 1768–1827)
A630. MURRAY, Lord James (1690–1764)
A631. MURRAY, Lord James (1782–1837)
A632. MURRAY, Lord John (1711–87)
A633. MURRAY, Sir George (1772–1846)
A634. MYTTON, John (1796–1834)
A635. NEEDHAM, Hon. Francis (1748–1832)
A636. NEEDHAM, Hon. Francis Jack (1787–1880)
A637. NEGUS, Francis (1670–1732)
A638. NIGHTINGALL, Sir Miles (1768–1829)
A639. NISBET (afterwards HAMILTON NISBET), William (1747–1822)
A640. NORTON, Hon. Chapple (1746–1818)
A641. NORTON, Hon. Charles Francis (1807–1835)
A642. NORTON, Thomas (1684–1748)
A643. NUGENT, Edmund (1731–71)
A644. NUGENT, Sir George, 1st Bt. (1757–1849)
A645. O'BRIEN, Murrough, 5th Earl of Inchiquin [I] (1726–1808)
A646. O'CALLAGHAN, James (1743–1836)
A647. O'GRADY, Standish (1792–1848)
A648. O'NEILL, Hon. John Bruce Richard (1780–1855)
A649. OGILVY, Hon. William (1793–1871)
A650. OGLETHORPE, James Edward (1696–1785)
A651. OLIVER, Charles Silver (c. 1763–1817)
A652. ONSLOW, George (1731–92)
A653. ONSLOW, Richard (c. 1697–1760)
A654. ONSLOW, Thomas Cranley (1778–1861)
A655. OSBORN, Sir George, 4th Bt. (1742–1818)
A656. OSBORNE, Francis Godolphin D'Arcy, Mq. of Carmarthen (1798–1859)
A657. OUGHTON, Adolphus (?1684–1736)
A658. OWEN, John (?1698–1775)
A659. PAGET, Henry William, Lord Paget (1768–1854)
A660. PAGET, Henry, Earl of Uxbridge (1797–1869)
A661. PAGET, Hon. Berkeley Thomas (1780–1842)
A662. PAGET, Hon. Edward (1775–1849)
A663. PAGET, Thomas (c. 1685–1741)
A664. PAKENHAM, Hon. Hercules Robert (1781–1850)
A665. PALMER, Charles (1777–1851)
A666. PARKER, Hon. George Lane (1724–91)
A667. PARKYNS, George Augustus Henry Anne, 2nd Baron Rancliffe [I] (1785–1850)
A668. PARKYNS, Thomas Boothby (1755–1800)
A669. PAULET, Charles Ingoldsby (1764–1843)
A670. PEACHEY, Bulstrode (c. 1681–1736)
A671. PEACHEY, Sir John, 2nd Bt. (c. 1680–1744)
A672. PEACHY, William (?1763–1838)
A673. PEEL, Jonathan (1799–1879)
A674. PELHAM CLINTON, Thomas, Earl of Lincoln (1752–1795)
A675. PELHAM, Hon. Henry (1759–97)
A676. PELHAM, James (c. 1683–1761)
A677. PENNINGTON, Sir John, 5th Bt. 1st Baron Muncaster [I] (1741–1813)
A678. PEPPER, John (d. 1725)
A679. PERCEVAL, John James, Visct. Perceval (1738–1822)
A680. PERCY, Algernon George, Lord Lovaine (1810–1899)
A681. PERCY, Hon. Henry (1785–1825)
A682. PERCY, Hugh, Lord Warkworth (1742–1817)
A683. PETTY, William, Visct. Fitzmaurice (1737–1805)
A684. PHILLIPS, William (c. 1730–81)
A685. PHIPPS, Hon. Edmund (1760–1837)

- A686. PHIPPS, Hon. Henry (1755–1831)
A687. PICTON, Sir Thomas (1758–1815)
A688. PIGOT, Robert (1720–96)
A689. PIGOTT, George Grenville Wandisford (1796–1865)
A690. PITT, John (c.1698–1754)
A691. PITT, Thomas (c.1688–1729)
A692. PITT, William (1708–78)
A693. PITT, William Augustus (c.1728–1809)
A694. POLHILL, Frederick (1798–1848)
A695. POLLOCK, Sir Robert, 1st Bt. (c.1665–1735)
A696. PONSONBY, Hon. Frederick Cavendish (1783–1837)
A697. PONSONBY, Hon. William (1772–1815)
A698. POPHAM, William (1740–1821)
A699. PORTER (afterwards DE HOICHEPIED), George (1760–1828)
A700. PORTER, Aubrey (c.1660–1717)
A701. POULETT, Hon. Vere (1761–1812)
A702. POWELL, William Edward (1788–1854)
A703. POWLETT, Charles Armand (c.1694–1751)
A704. POWLETT, Lord Harry (1691–1759)
A705. POWLETT, Lord Nassau (1698–1741)
A706. POWLETT, Sir Charles (c.1718–65)
A707. PRESTON, Sir Charles, 5th Bt. (c.1735–1800)
A708. PRINGLE, James (1726–1809)
A709. PRINGLE, John (1796–1831)
A710. PRINGLE, Sir William Henry (?1771–1840)
A711. PROBY, John, Lord Proby (1780–1855)
A712. PULTENEY, Harry (1686–1767)
A713. PULTENEY, William, Visct. Pulteney (?1731–63)
A714. RAINSFORD, Charles (1728–1809)
A715. RAMSAY, Hon. John (1775–1842)
A716. RAMSBOTTOM, John (1778–1845)
A717. RAWDON, Hon. George (1761–1800)
A718. RAWDON, Hon. John Theophilus (1756–1808)
A719. READE, George (1687–1756)
A720. RICH, Sir Robert, 4th Bt. (1685–1768)
A721. ROBARTS, George James (?1782–1829)
A722. ROBERTS, John (d.1782)
A723. ROBINSON, John II (?1757–1819)
A724. ROBINSON, Thomas (?1702–77)
A725. ROCHFORD, Gustavus (c.1784–1848)
A726. RODNEY, George (1753–1802)
A727. ROGERS, Sir John Leman, 6th Bt. (1780–1847)
A728. ROOKE, James (c.1742–1805)
A729. ROSE, George Pitt (1797–1851)
A730. ROSS, Charles (?1729–97)
A731. ROSS, Hon. Charles (1667–1732)
A732. ROSS, Hon. Charles (1721–45)
A733. ROSS, Horatio (1801–1886)
A734. ROSS, Patrick (1740–1804)
A735. ROWLEY, Sir William, 2nd Bt. (1761–1832)
A736. RUMBOLD, William Richard (1760–86)
A737. RUSHOUT, Sir John, 4th Bt. (1685–1775)
A738. RUSSELL, Francis (1793–1832)
A739. RUSSELL, Lord George William (1790–1846)
A740. RUSSELL, Lord John I (1766–1839)
A741. RUTHVEN, Edward Southwell (1773–1836)
A742. SABINE, John (1712–76)
A743. SABINE, Joseph (c.1661–1739)
A744. SACKVILLE (afterwards GERMAIN), Lord George (1726–85)
A745. SACKVILLE, Lord John Philip (1713–65)
A746. SATTERTHWAITTE, James Clarke (c.1746–?1818)
A747. SCOTT, James II (c.1672–1747)
A748. SCOTT, John (1725–75)
A749. SCOTT, Sir William, 6th Bt. (1803–1871)
A750. SCUDAMORE, John II (1757–1805)
A751. SEBRIGHT, Sir John Saunders, 7th Bt. (1767–1846)
A752. SEBRIGHT, Sir John, 6th Bt. (1725–94)
A753. SELWYN, Charles (1689–1749)
A754. SELWYN, John (1688–1751)
A755. SEYMOUR CONWAY, Hon. George (afterwards SEYMOUR, Lord George) (1763–1848)
A756. SEYMOUR CONWAY, Hon. Robert (afterwards SEYMOUR, Lord Robert) (1748–1831)
A757. SEYMOUR CONWAY, Hon. William (1759–1837)
A758. SEYMOUR CONWAY, Richard, Visct. Beauchamp (1800–1870)
A759. SEYMOUR, Algernon, Earl of Hertford (1684–1750)
A760. SEYMOUR, Horace Beauchamp (1791–1851)
A761. SEYMOUR, Hugh Henry John (1790–1821)
A762. SHAFTO, Jenison (c.1728–71)
A763. SHELLEY, Henry (1767–1811)
A764. SHELLEY, John Villiers (1808–1867)
A765. SHELLEY, Sir John, 6th Bt. (1772–1852)
A766. SHIFFNER, Sir George, 1st Bt. (1762–1842)
A767. SHIPLEY, William (1778–1820)
A768. SIDNEY, Philip Charles (1800–1851)
A769. SIMCOE, John Graves (1752–1806)
A770. SINCLAIR, Hon. James (1797–1856)
A771. SINGLETON, Mark (1762–1840)
A772. SKENE, George (1749–1825)
A773. SKENE, Robert (1719–87)
A774. SLOANE STANLEY, William (?1780–1860)
A775. SLOPER, William Charles
A776. SMITH, John I (1767–1827)
A777. SMITH, John Spencer (1769–1845)
A778. SMOLLETT, Alexander Telfer (c.1764–1799)
A779. SOMERSET, Henry, Mq. of Worcester (1792–1853)
A780. SOMERSET, Lord Charles Henry (1767–1831)
A781. SOMERSET, Lord Fitzroy James Henry (1788–1855)
A782. SOMERSET, Lord Robert Edward Henry (1776–1842)
A783. SOTHERON, William (?1755–1806)

- A784. SPEIRS, Archibald (1758–1832)
- A785. SPENCER CHURCHILL, Lord Charles (1794–1840)
- A786. SPENCER, Sir Brent (c.1760–1828)
- A787. ST. CLAIR ERSKINE (formerly ERSKINE), Sir James, 6th Bt. (1762–1837)
- A788. ST. CLAIR ERSKINE, James Alexander, Lord Loughborough (1802–1866)
- A789. ST. CLAIR, Hon. James (1688–1762)
- A790. ST. JOHN MILDMAY, Paulet (1791–1845)
- A791. ST. JOHN, Hon. Frederick (1765–1844)
- A792. ST. JOHN, Hon. Henry (1738–1818)
- A793. ST. LEGER, Anthony (1731–86)
- A794. ST. LEGER, John Hayes (1756–1800)
- A795. ST. PAUL, Henry Heneage (1777–1820)
- A796. ST. PAUL, Sir Horace David Cholwell, 1st Bt. (1775–1840)
- A797. STANHOPE, Charles, Visct. Petersham (1753–1829)
- A798. STANHOPE, Hon. Charles (1708–36)
- A799. STANHOPE, Hon. Henry Fitzroy (1754–1828)
- A800. STANHOPE, Hon. James Hamilton (1788–1825)
- A801. STANHOPE, James (1673–1721)
- A802. STANHOPE, William (c.1683–1756)
- A803. STANHOPE, William, Visct. Petersham (1719–1779)
- A804. STANLEY, Hon. Thomas (?1753–79)
- A805. STANWIX, John (1693–1766)
- A806. STANWIX, Thomas (?1667–1725)
- A807. STEELE, Richard (1672–1729)
- A808. STEUART DENHAM, Sir James, 8th Bt. (1744–1839)
- A809. STEWART, Alexander I (c.1739–94)
- A810. STEWART, Hon. Charles William (1778–1854)
- A811. STEWART, Hon. Edward Richard
- A812. STEWART, Hon. James (c.1699–1768)
- A813. STEWART, Hon. James Henry Keith (1783–1836)
- A814. STEWART, Hon. John (aft.1670–1748)
- A815. STEWART, Hon. John (c.1709–96)
- A816. STEWART, Hon. William (c.1706–?48)
- A817. STEWART, Hon. William (1774–1827)
- A818. STEWART, William (1737–97)
- A819. STOPFORD, Hon. Edward (1766–1837)
- A820. STOPFORD, James George, Visct. Stopford (1765–1835)
- A821. STRICKLAND, William (1714–88)
- A822. STUART (afterwards STUART WORTLEY MACKENZIE), Hon. James Archibald (1747–1818)
- A823. STUART WORTLEY, Hon. Charles James (1802–1844)
- A824. STUART WORTLEY, James Archibald (1776–1845)
- A825. STUART WORTLEY, John (1773–97)
- A826. STUART, Hon. Charles (1753–1801)
- A827. STUART, Hon. Evelyn James (1773–1842)
- A828. STUART, Hon. John (1797–1867)
- A829. STUART, James (?1681–1743)
- A830. STUART, James (c.1702–62)
- A831. STUART, Patrick (?1682–1760)
- A832. SULLIVAN, Sir Henry, 2nd Bt. (1785–1814)
- A833. SUTTIE, Sir George, 3rd Bt. (1715–83)
- A834. SUTTON, Richard (1674–1737)
- A835. SYKES, Francis William (1767–1804)
- A836. SYMES, Michael (?1762–1809)
- A837. TALBOT, Richard Wogan (1766–1849)
- A838. TARLETON, Banastre (1754–1833)
- A839. TAYLOR, Sir Herbert (1775–1839)
- A840. THORNTON, William (1763–1841)
- A841. THOROTON, Thomas (1752–1814)
- A842. THYNNE, Lord Edward (1807–1884)
- A843. THYNNE, Lord William (1803–1890)
- A844. TOLLEMACHE, Felix Thomas (1796–1843)
- A845. TOLLEMACHE, Hon. Wilbraham (1739–1821)
- A846. TORRENS, Robert (1780–1864)
- A847. TOWNSHEND, Henry (1736–62)
- A848. TOWNSHEND, Hon. George (1724–1807)
- A849. TOWNSHEND, Hon. Horatio George Powys (1780–1843)
- A850. TOWNSHEND, Hon. Roger (1708–60)
- A851. TOWNSHEND, Hon. William (1702–38)
- A852. TOWNSHEND, Hon. William Augustus (1776–1816)
- A853. TOWNSHEND, Lord Charles Patrick Thomas (1769–96)
- A854. TRACY, Thomas (?1716–70)
- A855. TREBY, George (c.1685–aft.1727)
- A856. TREBY, George Hele (c.1727–63)
- A857. TRELAWNY BRERETON, Charles (?1757–1820)
- A858. TRENCH, Frederick William (?1777–1859)
- A859. TRENCHARD, George (c.1684–1758)
- A860. TRENCHARD, Henry (1668–1720)
- A861. TUFTON, Hon. Henry (1775–1849)
- A862. TURNER, Sir Charles, 2nd Bt. (1773–1810)
- A863. TWISDEN, Sir Roger, 5th Bt. (1705–72)
- A864. TYRRELL, James (c.1674–1742)
- A865. TYRWHITT DRAKE, William (1785–1848)
- A866. UPTON, Hon. Arthur Percy (1777–1855)
- A867. URQUHART, Alexander (d.1727)
- A868. URQUHART, Duncan (d.1742)
- A869. VANE, Henry, Visct. Barnard (?1726–92)
- A870. VANE, Henry, Visct. Barnard (1788–1864)
- A871. VANS (VANSE), Patrick (c.1655–1733)
- A872. VAUGHAN, Hon. John I (c.1731–95)
- A873. VEREKER, Charles (1768–1842)
- A874. VERNON, Charles (1719–1810)
- A875. VERNON, Richard (1726–1800)
- A876. VINCENT, Sir Francis, 10th Bt. (1803–1880)
- A877. VIVIAN, Sir Richard Hussey (1775–1842)
- A878. VYSE (afterwards HOWARD VYSE), Richard William Howard (1784–1853)

- A879. VYSE, Richard (1746–1825)
 A880. WADE, George (1673–1748)
 A881. WALDEGRAVE, George, Visct. Chewton (1751–1789)
 A882. WALDEGRAVE, Hon. John (1718–84)
 A883. WALDO SIBTHORP, Charles De Laet (1783–1855)
 A884. WALLOP, Hon. Bluett (1726–49)
 A885. WALLOP, Hon. Henry (?1743–94)
 A886. WALPOLE, Hon. George (1758–1835)
 A887. WALPOLE, Hon. John (1787–1859)
 A888. WALROND, Bethell (1801–1876)
 A889. WARREN, Sir George (1735–1801)
 A890. WARRENDER, Patrick (1731–99)
 A891. WATSON, Hon. Richard (1800–1852)
 A892. WEBB, Borlase Richmond (c.1696–1738)
 A893. WEBB, John Richmond (1667–1724)
 A894. WEBSTER, Sir Godfrey, 5th Bt. (1789–1836)
 A895. WEIR, Daniel (167?–1724)
 A896. WELD FORESTER, Hon. George Cecil Weld (1807–1886)
 A897. WELLESLEY, Arthur Richard, Mq. of Douro (1807–1884)
 A898. WELLESLEY, Hon. Henry (1773–1847)
 A899. WELLESLEY, Sir Arthur (1769–1852)
 A900. WEMYSS, William (1760–1822)
 A901. WENTWORTH, Thomas (?1693–1747)
 A902. WEST, Hon. John (1693–1766)
 A903. WESTENRA, Warner William (1765–1842)

(2) 海軍士官経験者

- N1. A' COURT, Edward Henry (1783–1855)
 N2. ADAM, Charles (1780–1853)
 N3. AFFLECK, Edmund (1725–88)
 N4. ANSON, George (1697–1762)
 N5. AYLMER, Matthew (c.1650–1720)
 N6. BAKER, Hercules (1683–1744)
 N7. BAKER, John (1660–1716)
 N8. BARRY, Hon. Richard (c.1720–87)
 N9. BASTARD, John (?1787–1835)
 N10. BATEMAN, Hon. William (aft.1721–83)
 N11. BEAUCLERK, Lord Vere (1699–1781)
 N12. BENNET, Richard Alexander Henry (?1771–1818)
 N13. BENTINCK, John Albert (1737–75)
 N14. BERESFORD, Sir John Poo, 1st Bt. (1766–1844)
 N15. BERKELEY, Hon. George Cranfield (1753–1818)
 N16. BERKELEY, Maurice Frederick Fitzhardinge (1788–1867)
 N17. BERTIE, Hon. Peregrine Francis (1741–90)
 N18. BICKERTON, Sir Richard, 1st Bt. (1727–92)
 N19. BICKERTON, Sir Richard, 2nd Bt. (1759–1832)
 N20. BOSCAWEN, Hon. Edward (1711–61)
 N21. BOWYER, George (1739–99)
 N22. BOYLE, Hon. Courtenay (1770–1844)
 N23. BRADSHAW, James (1786–1833)
 N24. BRETT, Sir Piercy (c.1710–81)
 A904. WEYLAND, Richard (1780–1864)
 A905. WHEATE, Sir Thomas, 2nd Bt. (1693–1746)
 A906. WHETHAM, Thomas (c.1665–1741)
 A907. WHITE, Henry (1787–1873)
 A908. WHITMORE, Thomas I (?1742–95)
 A909. WHITMORE, William (1714–71)
 A910. WHITMORE, William Wolryche (1787–1858)
 A911. WILDER, Francis John (?1775–1824)
 A912. WILLIAMS, Sir Hugh, 8th Bt. (1718–94)
 A913. WILLIAMS, Sir Robert, 9th Bt. (1764–1830)
 A914. WILLIAMS, Sir William Peere, 2nd Bt. (c.1730–61)
 A915. WILLS, Charles (1666–1741)
 A916. WILSON, Sir Robert Thomas (1777–1849)
 A917. WILSON, Sir Thomas Spencer, 6th Bt. (1727–98)
 A918. WINDHAM, William (c.1674–1730)
 A919. WINDSOR, Hon. Andrews (c.1678–1765)
 A920. WINDSOR, Hon. Dixie (c.1673–1743)
 A921. WITTEWRONGE, Sir John, 3rd Bt. (1673–1722)
 A922. WOOD, Robert (b. ?1762)
 A923. WORGE, Richard Alchorne (1707–74)
 A924. WORTLEY MONTAGU, Edward, jun. (1713–76)
 A925. WRAY, Sir Cecil, 13th Bt. (1734–1805)
 A926. WRIGHT WILSON, Sir Henry (c.1760–1832)
 A927. WROTH, Robert (1660–1720)
 A928. WROTTESELEY, John (1744–87)
 A929. WROTTESELEY, Sir John, 9th Bt. (1771–1841)
 A930. WYNN, Glyn (c.1739–93)
 A931. YORKE, Hon. Joseph (1724–92)
 N25. BROOKE PECHELL, Sir Samuel John, 3rd Bt. (1785–1849)
 N26. BULLER, Edward (1764–1824)
 N27. BURRARD (afterwards NEALE), Harry (1765–1840)
 N28. BYNG, Hon. John (c.1704–57)
 N29. BYNG, Sir George (1663–1733)
 N30. CAMPBELL, George (1759–1821)
 N31. CAMPBELL, Hon. George Pryse (?1792–1858)
 N32. CAMPBELL, Lord William (c.1732–78)
 N33. CARPENTER, Hon. Charles (1757–1803)
 N34. CAVENDISH, Philip (d.1743)
 N35. CHARLTON, St. John (d.1742)
 N36. CHETWYND TALBOT, Henry John, Visct. Ingestre (1803–1868)
 N37. CHICHESTER, John Palmer Bruce (?1794–1851)
 N38. CLIFFORD, Augustus William James (1788–1877)
 N39. CLINTON, Hon. George (c.1685–1761)
 N40. COCHRANE, Hon. Alexander Forrester Inglis (1758–1832)
 N41. COCHRANE, Thomas, Lord Cochrane (1775–1860)
 N42. COCKBURN, Sir George (1772–1853)
 N43. COFFIN, Sir Isaac, 1st Bt. (1759–1839)
 N44. COLE, Sir Christopher (1770–1836)
 N45. COLLIER, Sir George (1738–95)

- N46. CORNEWALL, Frederick (1706–88)
 N47. CORNEWALL, James (1698–1744)
 N48. CORNISH, Samuel (c.1715–70)
 N49. CORNWALL, Charles (1669–1718)
 N50. CORNWALLIS, Hon. James (1701–27)
 N51. CORNWALLIS, Hon. William (1744–1819)
 N52. COTES, Thomas (1712–67)
 N53. CRAVEN, Thomas (c.1715–72)
 N54. DALWAY, Noah (c.1746–1820)
 N55. DARBY, George (c.1720–90)
 N56. DELAVAL, Francis (1692–1752)
 N57. DELAVAL, George (c.1667–1723)
 N58. DENIS, Peter (1713–78)
 N59. DIGBY, Robert (1732–1815)
 N60. DOUGLAS, James (1703–87)
 N61. DRAKE, Francis William (1724–87)
 N62. DUCKWORTH, Sir John Thomas (1748–1817)
 N63. DUNCOMBE, Arthur (1806–1889)
 N64. DUNDAS, Hon. George Heneage Lawrence (1778–1834)
 N65. EDGCUMBE, Hon. George (1720–95)
 N66. ELLIOT, John (1732–1808)
 N67. ELPHINSTONE FLEEMING, Hon. Charles (1774–1840)
 N68. ELPHINSTONE, Sir George Keith (1746–1823)
 N69. EVANS, Henry (d. 1842)
 N70. FANSHAWE, Robert (1740–1823)
 N71. FINCH, Hon. William Clement (1753–94)
 N72. FISH, John (?1758–1834)
 N73. FITZGERALD, Charles James, 1st Baron Lecale [I] (1756–1810)
 N74. FITZROY, Lord Augustus (1716–41)
 N75. FITZROY, Lord William (1782–1857)
 N76. FORBES, George, Visct. Forbes (1685–1765), of Castle Forbes, co. Longford.
 N77. FRANK (afterwards SOTHERON), Frank (1765–1839)
 N78. FRANKLAND, Thomas (1718–84)
 N79. FREMANTLE, Thomas Francis (1765–1819)
 N80. GARDNER, Alan (1742–1808)
 N81. GORDON, Hon. William (1784–1858)
 N82. GORDON, James Edward (1789–1864)
 N83. GORDON, Lord George (1751–93)
 N84. GRAHAM, Lord George (1715–47)
 N85. GRAVES, Thomas (1725–1802)
 N86. GRENVILLE, Thomas (1719–47)
 N87. GRIFFIN, Thomas (c.1700–71)
 N88. HADDOCK, Nicholas (1723–81)
 N89. HAMILTON, Lord Archibald (1673–1754)
 N90. HAMILTON, Sir Charles, 2nd Bt. (1767–1849)
 N91. HAMOND, Sir Andrew Snape, 1st Bt. (1738–1828)
 N92. HARDY, Sir Charles (c.1680–1744)
 N93. HARDY, Sir Charles (c.1714–80)
 N94. HARRIS, George (1787–1836)
 N95. HARVEY, Eliab (1758–1830)
 N96. HAWKE, Sir Edward (1710–81)
 N97. HAY, Lord John (1793–1851)
 N98. HERBERT, Charles (1743–1816)
 N99. HERBERT, Hon. Charles (1774–1808)
 N100. HERVEY, Hon. Augustus John (1724–79)
 N101. HOLBURNE, Francis (1704–71)
 N102. HOLMES, Charles (1711–61)
 N103. HONYMAN, Robert I (c.1765–1848)
 N104. HOOD, Sir Alexander (1726–1814)
 N105. HOOD, Sir Samuel (1762–1814)
 N106. HOOD, Sir Samuel, 1st Bt., 1st Baron Hood [I] (1724–1816)
 N107. HOPE, Sir George Johnstone (1767–1818)
 N108. HOPE, William Johnstone (1766–1831)
 N109. HOWE, Richard, 4th Visct. Howe [I] (1726–99)
 N110. JENNINGS, Sir John (1664–1743)
 N111. JERVIS, Sir John (1735–1823)
 N112. JOHNSTONE, George (1730–87)
 N113. JONES, Theobald (1790–1868)
 N114. KEPPEL, Hon. Augustus (1725–86)
 N115. KING, Hon. Edward (1774–1807)
 N116. KING, Sir Richard, 1st Bt. (1730–1806)
 N117. KINGSMILL, Robert (c.1730–1805)
 N118. KNOWLES, Charles (c.1704–77)
 N119. LEGGE, Hon. Edward (c.1710–47)
 N120. LEVESON GOWER, Edward (1776–1853)
 N121. LEVESON GOWER, Hon. John (1740–92)
 N122. LINDSAY, Hon. Hugh Primrose (1765–1844)
 N123. LINDSAY, Sir John (1737–88)
 N124. LITTLETON, James (1668–1723)
 N125. LOCKHART ROSS, John (1721–90)
 N126. LUTTRELL, Hon. James (c.1751–88)
 N127. MACBRIDE, John (d. 1800)
 N128. MAITLAND, Hon. Sir Anthony (1785–1863)
 N129. MANNERS, Lord Robert (1758–82)
 N130. MANSEL PHILIPPS, Richard (1768–1844)
 N131. MARKHAM, John (1761–1827)
 N132. MARTIN, Henry I (1733–94)
 N133. MARTIN, Sir Thomas Byam (1773–1854)
 N134. MATHEWS, Thomas (1676–1751)
 N135. MCDOWALL GRANT, David (c.1760–1841)
 N136. MEYNELL, Henry (1789–1865)
 N137. MICHELL, Matthew (?1705–52)
 N138. MIDDLETON, Sir Charles, 1st Bt. (1726–1813)
 N139. MILNE, Sir David (1763–1845)
 N140. MONTAGU, George, Visct. Mandeville (1799–1855)
 N141. MONTAGU, Hon. William (c.1720–57)
 N142. MONTAGU, John (1719–95)
 N143. MONTAGU, William Augustus (c.1785–1852)
 N144. MOORSOM, Robert (1760–1835)
 N145. MOSTYN, Savage (?1713–57)
 N146. MUNDY, George (1777–1861)
 N147. MURRAY, George (1741–97)
 N148. NORRIS, Matthew (1705–38)
 N149. NORRIS, Sir John (c.1671–1749)

- N150. NUGENT, Charles Edmund (1758–1844)
 N151. OGLE, Sir Chaloner (c.1680–1750)
 N152. OGLE, Sir Charles, 2nd Bt. (1775–1858)
 N153. ORDE, Sir John, 1st Bt. (1751–1824)
 N154. OSBORN, Henry (1694–1771)
 N155. OURRY, Paul Henry (1719–83)
 N156. OWEN, Sir Edward William Campbell Rich (1771–1849)
 N157. PAGET, Hon. Sir Charles (1778–1839)
 N158. PAGET, Hon. William (1769–94)
 N159. PAGET, Lord William (1803–1873)
 N160. PALLISER, Sir Hugh, 1st Bt. (1723–96)
 N161. PARKER, Peter (c.1785–1814)
 N162. PARKER, Sir Peter, 1st Bt. (?1721–1811)
 N163. PAYNE, John Willett (1752–1803)
 N164. PELLEW, Hon. Pownoll Bastard (1786–1833)
 N165. PELLEW, Sir Edward, 1st Bt. (1757–1833)
 N166. PERCY, Hon. Josceline (1784–1856)
 N167. PERCY, Hon. William Henry (1788–1855)
 N168. PHIPPS, Hon. Charles (1753–86)
 N169. PHIPPS, Hon. Constantine John (1744–92)
 N170. MEDOWS (afterwards PIERREPONT), Charles (1737–1816)
 N171. PIERREPONT, Hon. Charles Herbert (1778–1860)
 N172. PIGOT, Hugh (1722–92)
 N173. PLEYDELL BOUVERIE, Hon. Duncombe (1780–1850)
 N174. POCKOCK, George (1706–92)
 N175. POLE, Sir Charles Morice, 1st Bt. (1757–1830)
 N176. POPHAM, Sir Home Riggs (1762–1820)
 N177. POWLETT, Lord Harry (1720–94)
 N178. PROBY, Hon. Granville Leveson (1782–1868)
 N179. PROBY, William Allen, Lord Proby (1779–1804)
 N180. PURVIS, George (1680–1741)
 N181. PYE, Thomas (c.1713–85)
 N182. RAINIER, John Spratt (?1777–1822)
 N183. RAINIER, Peter (1741–1808)
 N184. REYNOLDS, Francis (1739–1808)
 N185. RICH, Sir Thomas, 5th Bt. (1733–1803)
 N186. ROBINSON, Nicholas (d.1753)
 N187. RODNEY, George Brydges (1719–92)
 N188. RODNEY, Hon. John (1765–1847)
 N189. ROWLEY, Samuel Campbell (1774–1846)
 N190. ROWLEY, Sir Josias, 1st Bt. (1765–1842)
 N191. ROWLEY, Sir William (c.1690–1768)
 N192. RUSSELL, John (1796–1835)
 N193. RYDER, Hon. Granville Dudley (1799–1879)
 N194. SAUNDERS, Sir Charles (c.1713–75)
 N195. SAUNDERS, Sir George (c.1671–1734)
 N196. SEYMOUR CONWAY (afterwards SEYMOUR), Hon. Hugh (1759–1801)
 N197. SHULDHAM, Molyneux (c.1717–98)
 N198. SMITH, Sir William Sidney (1764–1840)
 N199. SPENCER, Hon. Frederick (1798–1857)
 N200. STANHOPE, Robert Henry (1802–1839)
 N201. STEUART, James (d.1757)
 N202. STEWART, George, Visct. Garlies (1768–1834)
 N203. STEWART, Hon. Charles (1681–1741)
 N204. STEWART, Hon. Keith (1739–95)
 N205. STOPFORD, Hon. Robert (1768–1847)
 N206. STUART, Lord William (1778–1814)
 N207. SUCKLING, Maurice (1726–78)
 N208. SWANTON, Thomas (d.1723)
 N209. THOMPSON, Charles (c.1740–99)
 N210. THOMPSON, Sir Thomas Boulden, 1st Bt. (1766–1828)
 N211. THYNNE, Lord Henry Frederick (1797–1837)
 N212. TOWNSEND, Isaac (c.1685–1765)
 N213. TOWNSHEND, Lord James Nugent Boyle Bernardo (1785–1842)
 N214. TREFUSIS, Thomas (1687–1754)
 N215. TRELAWNY, William (?1722–72)
 N216. TROUBRIDGE, Sir Edward Thomas, 2nd Bt. (?1790–1852)
 N217. TROUBRIDGE, Sir Thomas, 1st Bt. (c.1758–1807)
 N218. VANBRUGH, Charles (1680–1740)
 N219. VANE, Hon. Raby (1736–69)
 N220. VERNON, Edward (1684–1757)
 N221. WAGER, Sir Charles (c.1666–1743)
 N222. WALDEGRAVE, Hon. William (1788–1859)
 N223. WALPOLE, Galfridus (1683–1726)
 N224. WALSINGHAM (formerly BOYLE), Hon. Robert (1736–80)
 N225. WARREN, Sir John Borlase, 1st Bt. (1753–1822)
 N226. WARREN, Sir Peter (c.1703–52)
 N227. WEMYSS, Hon. James (1726–86)
 N228. WEMYSS, James Erskine (1789–1854)
 N229. WEST, Temple (1713–57)
 N230. WOLSELEY, Charles (1741–1808)
 N231. WOOD, James Athol (1756–1829)
 N232. YORKE, Charles Philip (1799–1873)
 N233. YORKE, Sir Joseph Sydney (1768–1831)